



INDEX

数字

10 ギガビット イーサネット インターフェイス [15-7](#)

802.1AE

標準 [12-2](#)

802.1AE タギング [14-2](#)

802.1x-REV [12-2](#)

A

AAA ダウン ポリシー、NAC レイヤ 2 IP 検証 [1-14](#)

ABR [44-28](#)

ACE

IP [39-2](#)

QoS と [40-8](#)

イーサネット [39-2](#)

定義済み [39-2](#)

ACL

ACE [39-2](#)

IP

暗黙の拒否 [39-11, 39-16, 39-18](#)

暗黙のマスク [39-11](#)

一致基準 [39-8](#)

作成する [39-8](#)

フラグメントと QoS の注意事項 [40-39](#)

未定義 [39-23](#)

IPv4

一致基準 [39-8](#)

インターフェイスに対して適用する [39-21](#)

数 [39-9](#)

作成する [39-8](#)

端末回線、設定する [39-20](#)

名前付き [39-16](#)

非サポート機能 [39-8](#)

IPv6

一致条件 [41-3](#)

インターフェイスへの適用 [41-8](#)

サポートしない機能 [41-3](#)

サポート対象 [41-3](#)

スタッキング [41-3](#)

制限 [41-3](#)

設定 [41-4, 41-5](#)

名前付き [41-3](#)

表示 [41-9](#)

他の機能との相互作用 [41-4](#)

優先 [41-2](#)

MAC 拡張 [39-30, 40-55](#)

QoS [40-7, 40-50](#)

QoS クラス マップごとの数 [40-39](#)

QoS のトラフィックを分類する [40-50](#)

VLAN マップ

設定時の注意事項 [39-33](#)

設定する [39-32](#)

VLAN マップでルータ ACL を使用する [39-41](#)

エントリの並べ替え [39-16](#)

拡張 IP、QoS 分類を設定する [40-52](#)

拡張 IPv4

一致基準 [39-8](#)

作成する [39-12](#)

コメント [39-20](#)

コンパイルする [39-25](#)

サポート [1-12](#)

サポートされるタイプ [39-2](#)

サポートしない機能

IPv4 [39-8](#)

IPv6 [41-3](#)

時間範囲 [39-18](#)
 照合 [39-8, 39-22](#)
 定義済み [39-2, 39-8](#)
 適用する
 QoS に対する [40-7](#)
 インターフェイスに対する [39-21, 41-8](#)
 時間範囲 [39-18](#)
 スイッチド パケット [39-42](#)
 ブリッジド パケット [39-43](#)
 マルチキャスト パケット [39-44](#)
 ルーテッド パケット [39-44](#)
 名前 [41-4](#)
 名前付き
 IPv4 [39-16](#)
 IPv6 [41-3](#)
 ハードウェアでのサポート [39-23](#)
 ハードウェアとソフトウェアの処理 [39-23](#)
 標準 IP、QoS 分類を設定する [40-51, 40-53](#)
 標準 IPv4
 一致基準 [39-8](#)
 作成する [39-11](#)
 ポート [39-3, 41-2](#)
 モニタリング [39-45, 41-9](#)
 優先順位 [39-3](#)
 ルータ [39-3, 41-2](#)
 ルータ ACL と VLAN マップの設定時の注意事項 [39-41](#)
 例 [39-25, 40-50](#)
 レイヤ 4 情報 [39-42](#)
 ログイン メッセージ [39-10](#)
 AC (コマンド スイッチ) [6-11](#)
 ARP
 カプセル化 [44-12](#)
 スタティック キャッシュの設定 [44-11](#)
 設定 [44-11](#)
 定義済み [1-8, 7-24, 44-11](#)
 テーブル
 アドレス解決 [7-24](#)
 管理する [7-24](#)

AS、BGP 内 [44-52](#)
 ASBR [44-28](#)
 AS パス フィルタ、BGP [44-59](#)
 Auto-MDIX
 設定する [15-36](#)
 説明 [15-36](#)
 Autonomous System Boundary Router
 「ASBR」を参照

B

BackboneFast
 イネーブルにする [23-17](#)
 サポート [1-10](#)
 説明 [23-7](#)
 ディセーブルにする [23-18](#)
 Berkeley r-tool の置換 [10-56](#)
 BGP
 CIDR [44-65](#)
 clear コマンド [44-68](#)
 Multi-VRF CE によるルーティング セッション [44-89](#)
 show コマンド [44-68](#)
 イネーブル化 [44-52](#)
 コミュニティ フィルタリング [44-61](#)
 サポート [1-17](#)
 集約アドレス [44-65](#)
 集約ルート、設定 [44-65](#)
 スーパーネット [44-65](#)
 セッションのリセット [44-55](#)
 説明 [44-49](#)
 デフォルト設定 [44-49](#)
 ネイバー、タイプ [44-52](#)
 ネイバーの設定 [44-63](#)
 バージョン 4 [44-49](#)
 パス選択 [44-56](#)
 ピア、設定 [44-63](#)
 プレフィックス フィルタリング [44-60](#)
 マルチパス サポート [44-56](#)

モニタリング [44-68](#)
 ルーティング ドメイン連合 [44-66](#)
 ルート ダンプニング [44-67](#)
 ルート マップ [44-58](#)
 ルート リフレクタ [44-66](#)

BPDU

errdisable ステート [23-2](#)
 RSTP 形式 [22-13](#)
 フィルタリング [23-3](#)

BPDU ガード

イネーブルにする [23-14](#)
 サポート [1-10](#)
 説明 [23-2](#)
 ディセーブルにする [23-15](#)

BPDU フィルタリング

イネーブルにする [23-15](#)
 サポート [1-10](#)
 説明 [23-3](#)
 ディセーブルにする [23-16](#)

broadcast storm-control コマンド [31-4](#)

C

CA トラストポイント

設定する [10-53](#)
 定義済み [10-50](#)

CDP

LLDP での定義 [32-1](#)
 アップデート [30-2](#)
 イネーブルとディセーブル
 インターフェイス上で [30-4](#)
 スイッチ上で [30-4](#)
 概要 [30-1](#)
 サポート [1-8](#)
 信頼境界と [40-46](#)
 スイッチ クラスタでの自動検出 [6-5](#)
 スイッチ スタックの考慮事項 [30-2](#)
 設定する [30-2](#)
 説明 [30-1](#)

送信タイマーとホールドタイム、設定する [30-2](#)
 デフォルト設定 [30-2](#)
 電力ネゴシエーションの拡張機能 [15-8](#)
 モニタリング [30-5](#)
 ルーティング デバイスをディセーブルにする [30-4](#)
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-9](#)

CEF

distributed [44-96](#)
 IPv6 [45-32](#)
 定義 [44-95](#)

CE デバイス内の Multi-VRF

「Multi-VRF CE」を参照

CGMP

IGMP スヌーピング ラーニング方式 [28-9](#)
 概要 [51-10](#)
 サーバ サポート機能 [51-10](#)
 サーバ サポートのイネーブル化 [51-46](#)
 スイッチ サポート [1-5](#)
 マルチキャスト グループに加入する [28-3](#)

CIDR [44-65](#)

CipherSuite [10-52](#)

Cisco 7960 IP 電話 [18-1](#)

Cisco Discovery Protocol

「CDP」を参照

Cisco Group Management Protocol

「CGMP」を参照

Cisco IOS DHCP サーバ

「DHCP、Cisco IOS DHCP サーバ データベース」を参照

Cisco IOS File System

「IFS」を参照

Cisco IOS IP SLA [47-2](#)

Cisco Redundant Power System 2300

管理する [15-49](#)
 設定する [15-49](#)

Cisco Secure ACS

ダウンロード可能な ACL の属性と値のペア [11-20](#)
 リダイレクト URL の属性と値のペア [11-20](#)

Cisco StackWise Plus テクノロジー [1-3](#)

「スタック」も参照、スイッチ

Cisco TrustSec

クレデンシヤル [12-10](#)

スイッチ間セキュリティ

802.1x モード [12-11](#)

設定例 [12-15](#)

スイッチ間のセキュリティ

手動モード [12-13](#)

Cisco TrustSec ネットワーク デバイス アドミッション コントロール

「NDAC」を参照

CiscoWorks 2000 [1-7, 37-4](#)

Cisco インテリジェント電力管理 [15-8](#)

CISP [11-33](#)

CIST リージョナル ルート

「MSTP」を参照

CIST ルート

「MSTP」を参照

CLI

エラー メッセージ [2-5](#)

クラスタを管理する [6-18](#)

コマンド出力のフィルタリング [2-9](#)

コマンドの no 形式と default 形式 [2-4](#)

コマンド モード [2-1](#)

コンフィギュレーション ロギング [2-5](#)

説明 [1-7](#)

短縮コマンド [2-4](#)

ヘルプを使用する [2-3](#)

編集機能

イネーブルとディセーブル [2-7](#)

キーストローク編集 [2-7](#)

ラップされた行 [2-9](#)

履歴

コマンドを呼び出す [2-6](#)

説明 [2-5](#)

ディセーブルにする [2-6](#)

バッファ サイズを変更する [2-6](#)

Client Information Signalling Protocol

「CISP」を参照

CLNS

「ISO CLNS」を参照

CNS

Configuration Engine

イベント サービス [3-3](#)

コンフィギュレーション サービス [3-2](#)

設定 ID、デバイス ID、ホスト名 [3-3](#)

説明 [3-1](#)

管理機能 [1-7](#)

組み込みエージェント

イベント エージェントをイネーブルにする [3-8](#)

自動設定をイネーブルにする [3-7](#)

設定エージェントをイネーブルにする [3-10](#)

説明 [3-5](#)

CoA 要求コマンド [10-23](#)

Common Criteria [1-12](#)

configure terminal コマンド [15-22](#)

CoS

オーバーライド プライオリティ [18-7](#)

信頼のプライオリティ [18-7](#)

レイヤ 2 フレーム [40-2](#)

CoS/DSCP マップ、QoS [40-76](#)

CoS 出力キューしきい値マップ、QoS の [40-21](#)

CPU 使用率、トラブルシューティング [55-30](#)

crashinfo ファイル [55-25](#)

Customer Edge デバイス [44-80](#)

CWDM SFP [1-39](#)

D

DACL

「ダウンロード可能 ACL」を参照

Default Router Preference

「DRP」を参照

default コマンド [2-4](#)

description コマンド [15-41](#)

DHCP

Cisco IOS サーバ データベース

設定する [26-15](#)

- 説明 26-6
- デフォルト設定 26-9
- IPv6 用 DHCP
 - 「DHCPv6」を参照
 - イネーブル化
 - サーバ 26-10
 - イネーブルにする
 - リレー エージェント 26-11
- DHCP Option 82
 - 回線 ID サブオプション 26-5
 - 概要 26-3
 - パケット形式、サブオプション
 - 回線 ID 26-5
 - リモート ID 26-5
 - リモート ID サブオプション 26-5
- DHCPv6
 - DHCPv6 サーバ機能をイネーブルにする 45-29
 - クライアント機能をイネーブルにする 45-31
 - 設定ガイドライン 45-29
 - 説明 45-11
 - デフォルト設定 45-29
- DHCP オブジェクト トラッキング、プライマリ インターフェイスの設定 49-11
- DHCP オプション 82
 - 設定時の注意事項 26-9
 - デフォルト設定 26-8
 - 転送アドレス、指定する 26-11
 - 表示する 26-16
 - ヘルパー アドレス 26-11
- DHCP サーバ ポートベースのアドレス割り当て
 - イネーブルにする 26-28
 - 設定時の注意事項 26-28
 - 説明 26-28
 - デフォルト設定 26-28
 - 表示する 26-31, 27-13
 - 予約アドレス 26-29
- DHCP スヌーピング
 - Option 82 データ挿入 26-3
 - 信頼済みインターフェイス 26-3
 - 設定時の注意事項 26-9
 - デフォルト設定 26-8
 - バインディング データベース
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 - 非信頼インターフェイス 26-3
 - 非信頼パケット形式エッジ スイッチを受信する 26-3, 26-13
 - 非信頼メッセージ 26-2
 - プライベート VLAN の 26-14
 - メッセージ交換プロセス 26-4
- DHCP スヌーピング バインディング データベース
 - イネーブルにする 26-15
 - エージェント統計情報をクリアする 26-16
 - エントリ 26-6
 - 削除する
 - データベース エージェント 26-16
 - バインディング 26-16
 - バインディング ファイル 26-16
 - 設定時の注意事項 26-10
 - 設定する 26-15
 - 説明 26-6
 - データベースを更新する 26-16
 - デフォルト設定 26-8, 26-9
 - バインディング 26-6
 - バインディング ファイル
 - 形式 26-7
 - 場所 26-6
 - バインディングを追加する 26-15
 - リセットする
 - タイムアウト値 26-16
 - 遅延値 26-16
- DHCP スヌーピング バインディング テーブル
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング データベース
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング テーブル

「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照

DHCP ベースの自動設定

BOOTP との関係 [4-4](#)

概要 [4-3](#)

クライアント要求メッセージの交換 [4-4](#)

サポート [1-7](#)

設定

サーバ側 [26-10](#)

設定する

DNS [4-8](#)

TFTP サーバ [4-8](#)

クライアント側 [4-4](#)

サーバ側 [4-7](#)

リレー デバイス [4-9](#)

リース オプション

IP アドレス情報 [4-7](#)

設定ファイルを受信する [4-7](#)

リレー サポート [1-7, 1-18](#)

例 [4-11](#)

DHCP ベースの自動設定とイメージアップデート

概要 [4-5 ~ 4-6](#)

設定する [4-12 ~ 4-15](#)

diagnostic schedule コマンド [56-2](#)

distribute-list コマンド [44-109](#)

DNS

DHCP ベースの自動設定と [4-8](#)

IPv6 [45-4](#)

概要 [7-8](#)

サポート [1-7](#)

設定する [7-9](#)

設定を表示する [7-10](#)

デフォルト設定 [7-9](#)

DNS ベースの SSM マッピング [51-20, 51-22](#)

dot1q-tunnel switchport モード [16-17](#)

DRP

IPv6 [45-9](#)

設定 [45-26](#)

説明 [45-9](#)

DSCP [1-16, 40-2](#)

DSCP/CoS マップ、QoS [40-79](#)

DSCP/DSCP 変換マップ、QoS [40-80](#)

DSCP 出力キューしきい値マップ、QoS の [40-21](#)

DSCP の透過性 [40-47](#)

DTP [1-11, 16-16](#)

DUAL 有限状態マシン、EIGRP [44-40](#)

DVMRP

DVMRP ルータへの PIM ドメインの接続 [51-52](#)

mrinfo 要求、応答 [51-55](#)

概要 [51-9](#)

サポート [1-18](#)

自動サマライズ

サマリー アドレスの設定 [51-60](#)

ディセーブル化 [51-63](#)

相互運用性

Cisco IOS ソフトウェアとの [51-10](#)

シスコ デバイスとの [51-50](#)

送信元配信ツリー、構築 [51-10](#)

トンネル

設定 [51-52](#)

ネイバー情報の表示 [51-55](#)

ネイバー

情報の表示 [51-55](#)

デフォルト ルートのアドバタイズ [51-54](#)

非プルーニングとのピアリングの禁止 [51-58](#)

非プルーニングの拒否 [51-56](#)

ブローブ メッセージによる検出 [51-50](#)

ユニキャスト ルーティングのイネーブル化 [51-56](#)

ルーティング テーブル [51-10](#)

ルート

MBONE に入る個数の制限 [51-59](#)

Syslog メッセージのしきい値の変更 [51-59](#)

すべてのアドバタイズ [51-63](#)

ネイバーへのデフォルト ルートのアドバタイズ [51-54](#)

メトリック オフセットの追加 [51-63](#)

優先度 [51-63](#)

ユニキャスト ルート アドバタイズの制限 [51-50](#)

レポート メッセージで取得された DVMRP ルートのキャッシュへの格納 [51-56](#)

dynamic auto trunking モード [16-17](#)

dynamic desirable trunking モード [16-17](#)

Dynamic Host Configuration Protocol

「DHCP ベースの自動設定」を参照

Dynamic Trunking Protocol (ダイナミック トランッキング プロトコル)

「DTP」を参照

E

EAC [14-2](#)

EBGP [44-48](#)

「EBGP」を参照

EEM 3.2 [38-5](#)

EIGRP

インターフェイス パラメータ、設定 [44-44](#)

コンポーネント [44-39](#)

サポート [1-17](#)

スタブ ルーティング [44-46](#)

設定 [44-43](#)

定義 [44-39](#)

デフォルト設定 [44-40](#)

認証 [44-45](#)

モニタリング [44-47](#)

EIGRP IPv6 [45-13](#)

ELIN ロケーション [32-3](#)

error-disabled ステート、BPDU [23-2](#)

EtherChannel

IEEE 802.3ad、説明 [42-7](#)

LACP

システム プライオリティ [42-23](#)

ステータスを表示する [42-25](#)

説明 [42-7](#)

ポート プライオリティ [42-24](#)

他の機能との相互動作 [42-8](#)

ホット スタンバイ ポート [42-23](#)

モード [42-8](#)

PAgP

学習方式とプライオリティの設定 [42-21](#)

仮想スイッチとの相互動作 [42-6](#)

サポート [1-5](#)

集約ポート ラーナー [42-21](#)

ステータスを表示する [42-25](#)

説明 [42-5](#)

デュアルアクションの検出 [42-6](#)

他の機能との相互動作 [42-7](#)

モード [42-6](#)

サポート [1-5](#)

自動作成 [42-5, 42-7](#)

スタックの変更、影響 [42-10](#)

ステータスを表示する [42-25](#)

設定時の注意事項 [42-12](#)

設定する

レイヤ 2 インターフェイス [42-13](#)

レイヤ 3 物理インターフェイス [42-17](#)

レイヤ 3 ポートチャネル論理インターフェイス [42-17](#)

説明 [42-2](#)

相互動作

STP [42-12](#)

VLAN [42-13](#)

チャネル グループ

番号付け [42-4](#)

物理インターフェイスと論理インターフェイスのバインディング [42-4](#)

デフォルト設定 [42-11](#)

転送方式 [42-9, 42-20](#)

ポート グループ [15-7](#)

ポートチャネル インターフェイス

説明 [42-4](#)

番号付け [42-4](#)

レイヤ 3 インターフェイス [44-5](#)

ロード バランシング [42-9, 42-20](#)

論理インターフェイス、説明 [42-4](#)

EtherChannel ガード

イネーブルにする [23-18](#)

説明 [23-10](#)

ディセーブルにする [23-18](#)

EUI [45-4](#)

Express Setup [1-2](#)

「スタートアップ ガイド」も参照

Extensible Authentication Protocol over LAN [11-2](#)

F

Fa0 ポート

「イーサネット管理ポート」を参照

fastethernet0 ポート

「イーサネット管理ポート」を参照

Fast Uplink Transition Protocol [23-6](#)

FIB [44-95](#)

FIPS 140-2 [1-12](#)

FIPS 動作モードに対するブートローダのアップグレード
およびイメージ検証 [4-26](#)

FIPS モードのイネーブル化 [4-26](#)

Flexible NetFlow

インターフェイス設定 [48-8](#)

エクスポートの設定 [48-5](#)

エクスポートされた設定 [48-3](#)

コンポーネント [48-1](#)

サポートされていない機能 [48-2](#)

サンプリング [48-9](#)

フロー モニタの設定 [48-6](#)

フロー レコードの設定 [48-3](#)

目的 [48-1](#)

Flex Link

VLAN [25-2](#)

VLAN ロード バランシングを設定する [25-11](#)

設定 [25-9](#)

説明 [25-1](#)

デフォルト設定 [25-8](#)

モニタリング [25-14](#)

優先 VLAN の設定 [25-12](#)

リンク ロード バランシング [25-2](#)

Flex Link での VLAN ロード バランシング

説明 [25-2](#)

Flex Link マルチキャスト高速コンバージェンス [25-3](#)
FTP

イメージ ファイル

アップロードする [A-36](#)

サーバを準備する [A-32](#)

ダウンロードする [A-33](#)

古いイメージを削除する [A-36](#)

設定ファイル

アップロードする [A-16](#)

概要 [A-14](#)

サーバを準備する [A-14](#)

ダウンロードする [A-15](#)

G

get-next-request オペレーション [37-4](#)

get-request オペレーション [37-4](#)

GUI

「デバイス マネージャと Network Assistant」を参照

H

hello タイム

MSTP [22-24](#)

STP [21-23](#)

Hot Standby Router Protocol (ホットスタンバイ ルータ
プロトコル)

「HSRP」を参照

HP OpenView [1-7](#)

HSRP

ICMP リダイレクト メッセージのサポート [46-12](#)

オブジェクト トラッキング [49-7](#)

概要 [46-1](#)

クラスタ グループにバインド [46-12](#)

クラスタ スタンバイ グループの考慮事項 [6-13](#)

コマンド スイッチの冗長性 [1-2, 1-9](#)

自動クラスタ回復 [6-14](#)

スイッチ スタックの考慮事項 [46-5](#)

設定 [46-5](#)

タイマー [46-11](#)

注意事項 [46-6](#)

定義 [46-1](#)

デフォルト設定 [46-5](#)

トラッキング [46-8](#)

認証ストリング [46-11](#)

プライオリティ [46-8](#)

モニタリング [46-13](#)

ルーティングの冗長性 [1-17](#)

「クラスタ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

HTTP over SSL

「HTTPS」を参照

HTTPS

自己署名証明書 [10-51](#)

設定する [10-54](#)

説明 [10-50](#)

HTTP セキュア サーバ [10-50](#)

IBGP

「IBGP」を参照

IBPG [44-48](#)

ICMP

IPv6 [45-4](#)

traceroute と [55-18](#)

サポート [1-18](#)

時間超過メッセージ [55-18](#)

到達不能と ACL [39-23](#)

到達不能メッセージ [39-22](#)

到達不能メッセージおよび IPv6 [41-4](#)

リダイレクト メッセージ [44-14](#)

ICMP ping

概要 [55-15](#)

実行する [55-16](#)

ICMP Router Discovery Protocol

「IRDP」を参照

ICMPv6 [45-4](#)

ICMP エコー動作

IP SLA [47-11](#)

設定する [47-11](#)

IDS 装置

入力 RSPAN と [34-25](#)

入力 SPAN と [34-16](#)

IEEE 802.1D

「STP」を参照

IEEE 802.1p [18-1](#)

IEEE 802.1Q

カプセル化 [16-16](#)

設定の制限 [16-18](#)

その他の機能を含むトンネル ポート [20-7](#)

タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [16-23](#)

トランク ポートと [15-4](#)

トンネリング

説明 [20-2](#)

デフォルト [20-5](#)

他の機能との互換性 [20-7](#)

IEEE 802.1s

「MSTP」を参照

IEEE 802.1w

「RSTP」を参照

IEEE 802.1x

「ポートベース認証」を参照

IEEE 802.3ad

「EtherChannel」を参照

IEEE 802.3af

「PoE」を参照

IEEE 802.3x フロー制御 [15-35](#)

ifIndex 値、SNMP [37-6](#)

IFS [1-8](#)

IGMP

join メッセージ [28-3](#)

概要 [51-3](#)

クエリー [28-4](#)

グループへのアクセスの制御 [51-41](#)

- 高速スイッチング [51-45](#)
- サポート [1-5](#)
- サポートされるバージョン [28-3](#)
- スイッチの設定
 - グループのメンバとして [51-40](#)
 - 静的に接続されたメンバ [51-45](#)
- 設定可能な脱退タイマー
 - イネーブルにする [28-12](#)
 - 説明 [28-6](#)
- 脱退処理、イネーブルにする [28-11, 29-10](#)
- デフォルト設定 [51-40](#)
- バージョン 1
 - 説明 [51-3](#)
 - バージョン 2 への変更 [51-42](#)
- バージョン 2
 - クエリー タイムアウト値 [51-44](#)
 - グループのプルーニング [51-44](#)
 - 最大クエリー応答時間値 [51-44](#)
 - 説明 [51-4](#)
 - バージョン 1 への変更 [51-42](#)
- フラッドイングしたマルチキャスト トラフィック
 - インターフェイス上でディセーブルにする [28-14](#)
 - クエリー送信要求 [28-13](#)
 - グローバルな脱退 [28-13](#)
 - 時間の長さを制御する [28-13](#)
 - フラッドイング モードから回復する [28-13](#)
- ホストクエリー インターバル、変更 [51-43](#)
- マルチキャスト グループから脱退する [28-5](#)
- マルチキャスト グループに加入する [28-3](#)
- マルチキャストの到達可能性 [51-40](#)
- レポート抑制
 - 説明 [28-6](#)
 - ディセーブルにする [28-16, 29-12](#)
- IGMP グループ
 - 最大番号を設定する [28-29](#)
 - フィルタリングを設定する [28-29](#)
- IGMP スヌーピング
 - VLAN の設定 [28-8](#)
- アドレス エイリアス設定 [28-2](#)
- イネーブルとディセーブル [28-8, 29-7](#)
- クエリア
 - 設定時の注意事項 [28-15](#)
 - 設定する [28-15](#)
- グローバル設定 [28-8](#)
- サポート [1-5](#)
- サポートされるバージョン [28-3](#)
- スイッチ スタック [28-7](#)
- スタックの変更と [28-7](#)
- 設定 [28-7](#)
- 即時脱退 [28-6](#)
- 定義 [28-2](#)
- デフォルト設定 [28-7, 29-6, 29-7](#)
- 方式 [28-9](#)
- モニタリング [28-17, 29-12](#)
- IGMP スロットリング
 - アクションを表示する [28-31](#)
 - 設定する [28-29](#)
 - 説明 [28-26](#)
 - デフォルト設定 [28-26](#)
- IGMP 即時脱退
 - イネーブルにする [28-11](#)
 - 設定時の注意事項 [28-12](#)
 - 説明 [28-6](#)
- IGMP フィルタリング
 - サポート [1-6](#)
 - 設定する [28-26](#)
 - 説明 [28-25](#)
 - デフォルト設定 [28-26](#)
- IGMP プロファイル
 - コンフィギュレーション モード [28-26](#)
 - 設定する [28-27](#)
 - 適用する [28-28](#)
- IGMP ヘルパー [51-6](#)
- IGP [44-28](#)
- interfaces range macro コマンド [15-25](#)
- Interior Gateway Protocol
 - 「IGP」を参照

Internet Group Management Protocol (インターネットグループ管理プロトコル)

「IGMP」を参照

Internet Protocol version 6

「IPv6」を参照

IP ACL

QoS 分類の 40-7

暗黙の拒否 39-11, 39-16

暗黙のマスク 39-11

名前付き 39-16

未定義 39-23

ip cef distributed コマンド 44-96

ip igmp profile コマンド 28-26

IP precedence 40-2

IP precedence/DSCP マップ、QoS 40-77

IP SLA

ICMP エコー動作 47-11

SNMP サポート 47-2

UDP ジッタ動作 47-8

応答側

イネーブルにする 47-7

説明 47-4

応答時間 47-4

オブジェクト トラッキング 49-9

オブジェクト トラッキングの設定 49-9

オブジェクト モニタリング エージェントの追跡、設定 49-11

サポートされるメトリック 47-2

しきい値のモニタリング 47-6

スケジューリング 47-5

制御プロトコル 47-4

設定時の注意事項 47-6

定義 47-1

デフォルト設定 47-6

動作 47-3

到達可能性トラッキング 49-9

トラック ステート 49-9

ネットワーク パフォーマンスを測定する 47-3

マルチオペレーションのスケジューリング 47-5

モニタリング 47-13

利点 47-2

IP traceroute

概要 55-18

実行する 55-19

IPv4 ACL

インターフェイスに対して適用する 39-21

拡張、作成する 39-12

名前付き 39-16

標準、作成する 39-11

IPv6

ACL

precedence 41-2

一致条件 41-3

サポート対象 41-3

制限 41-3

表示 41-9

ポート 41-2

ルータ 41-2

CEFv6 45-32

Default Router Preference (DRP) 45-9

Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) IPv6 45-13

EIGRP IPv6 コマンド 45-13

ルータ ID 45-13

ICMP 45-4

OSPF 45-12

SDM テンプレート 8-3, 29-1, 41-1

アドレス 45-2

アドレス フォーマット 45-2

アドレスを割り当てる 45-17

アプリケーション 45-10

機能の制限 45-15

サポート機能 45-3

自動設定 45-10

スイッチ スタックと 45-16

スイッチの制限 45-15

スタック マスター機能 45-16

スタティック ルートの概要 45-12

- ステートレス自動設定 [45-10](#)
- 定義済み [45-1](#)
- デフォルト設定 [45-17](#)
- 転送する [45-17](#)
- ネイバー探索 [45-4](#)
- パス MTU 探索 [45-4](#)
- 非サポート機能 [45-15](#)
- モニタリング [45-43](#)
- IPv6 ソース ガードの設定 [45-23](#)
- IPv6 でのファーストホップセキュリティの設定 [45-20](#)
- IPv6 による HTTP (S) [45-14](#)
- IPv6 の HSRP
 - 設定 [45-40](#)
 - 注意事項 [45-40](#)
- IP アドレス
 - 128 ビット [45-2](#)
 - IPv6 [45-2](#)
 - IP ルーティング [44-6](#)
 - MAC アドレス アソシエーション [44-11](#)
 - クラス [44-8](#)
 - クラスタ アクセス [6-2](#)
 - 検出する [7-24](#)
 - 候補またはメンバ [6-4, 6-15](#)
 - コマンド スイッチ [6-3, 6-13, 6-15](#)
 - 冗長クラスタ [6-13](#)
 - スタンバイ コマンド スイッチ [6-13, 6-15](#)
 - デフォルト設定 [44-7](#)
 - モニタリング [44-20](#)
 - 「IP 情報」も参照
- IP サービス フィーチャ セット [1-2](#)
- IP サービス レベル契約
 - 「IP SLA」を参照
- IP サービス レベル、分析する [47-1](#)
- IP 情報
 - デフォルト設定 [4-3](#)
 - 割り当て
 - DHCP ベースの自動設定を介して [4-4](#)
 - 手動で [4-16](#)
- IP ソース ガード
 - 802.1x と [26-20](#)
 - DHCP スヌーピングと [26-17](#)
 - TCAM エントリと [26-20](#)
 - VRF と [26-20](#)
 - イネーブル化 [26-20, 26-22](#)
 - スタティック バインディング
 - 削除する [26-21](#)
 - 追加する [26-20, 26-22](#)
 - スタティック ホスト [26-22](#)
 - 設定時の注意事項 [26-19](#)
 - 説明 [26-17](#)
 - 送信元 IP アドレスと MAC アドレスのフィルタリング [26-18](#)
 - 送信元 IP アドレスのフィルタリング [26-17](#)
 - ディセーブル化 [26-21](#)
 - デフォルト設定 [26-19](#)
 - トランク インターフェイスと [26-19](#)
 - バインディング設定
 - 自動的な [26-17](#)
 - 手動 [26-17](#)
 - バインディング テーブル [26-17](#)
 - 表示する
 - 設定 [26-27](#)
 - バインディング [26-27](#)
 - フィルタリング
 - 送信元 IP アドレス [26-17](#)
 - 送信元 IP アドレスと MAC アドレス [26-18](#)
 - プライベート VLAN の [26-20](#)
 - ポート セキュリティと [26-19](#)
 - ルーテッド ポートと [26-19](#)
- IP ダイレクト ブロードキャスト [44-16](#)
- IP 電話
 - QoS でポート セキュリティを確立する [40-46](#)
 - QoS と [18-1](#)
 - QoS の信頼境界 [40-46](#)
 - 自動分類とキューイング [40-23](#)
 - 設定する [18-5](#)
- IP ブロードキャスト アドレス [44-18](#)
- IP プロトコル

ルーティング [1-17](#)

IP ベース ソフトウェア イメージ [1-1](#)

IP ベース フィーチャ セット [1-2](#)

IP ポート セキュリティ、スタティック ホスト用

PVLAN ホスト ポート [26-25](#)

レイヤ 2 アクセス ポート [26-21](#)

IP マルチキャスト ルーティング

IGMP スヌーピングと [28-2](#)

MBONE

sdr キャッシュ エントリの存在期間の制限 [51-47](#)

sdr リスナー サポート機能のイネーブル化 [51-47](#)

Session Directory (sdr) ツール、説明 [51-47](#)

アドバタイズされる DVMRP ルートの制限 [51-59](#)

会議セッション アナウンスメント用の SAP パケット [51-47](#)

説明 [51-47](#)

PIMv1 および PIMv2 の相互運用性 [51-12](#)

RP

PIMv2 BSR の設定 [51-31](#)

自動 RP および BSR の使用 [51-35](#)

自動 RP の設定 [51-27](#)

手動での割り当て [51-25](#)

マッピング情報のモニタリング [51-36](#)

アドレス

すべてのマルチキャスト ルータ [51-3](#)

全ホスト [51-3](#)

ホスト グループ アドレス範囲 [51-3](#)

イネーブル化

PIM モード [51-14](#)

管理用スコープの境界、説明 [51-48](#)

逆経路チェック (RPF) [51-8](#)

グループ /RP マッピング

BSR [51-7](#)

自動 RP [51-7](#)

シスコの実装 [51-2](#)

自動 RP

BSR による使用 [51-35](#)

概要 [51-7](#)

既存の SM クラウドへの追加 [51-27](#)

候補 RP スプーフィングの禁止 [51-29](#)

新規インターネットワークでの設定 [51-27](#)

設定時の注意事項 [51-13](#)

着信 RP アナウンスメント メッセージのフィルタリング [51-29](#)

問題のある RP への Join メッセージの送信禁止 [51-29](#)

利点 [51-27](#)

スタッキング

スタック マスターの機能 [51-10](#)

スタック メンバの機能 [51-10](#)

設定

IP マルチキャスト境界 [51-48](#)

基本的なマルチキャスト ルーティング [51-13](#)

デフォルト設定 [51-11](#)

統計情報、システムおよびネットワークの表示 [51-65](#)

ブートストラップ ルータ

IP マルチキャスト境界の定義 [51-32](#)

PIM ドメイン境界の定義 [51-31](#)

概要 [51-7](#)

候補 BSR の設定 [51-33](#)

候補 RP の設定 [51-34](#)

自動 RP による使用 [51-35](#)

設定時の注意事項 [51-13](#)

プロトコルの動作 [51-2](#)

マルチキャスト転送、説明 [51-8](#)

「CGMP」も参照

「DVMRP」も参照

「IGMP」も参照

「PIM」も参照

IP ユニキャスト ルーティング

ARP [44-11](#)

EtherChannel レイヤ 3 インターフェイス [44-5](#)

IGP [44-28](#)

IPv6 [45-3](#)

IP アドレス指定

クラス [44-8](#)

- 設定 44-6
- IRDP 44-14
- MAC アドレスおよび IP アドレス 44-10
- SVI を使用 44-5
- UDP 44-18
- VLAN 間 44-2
- アドミニストレーティブ ディスタンス 44-98, 44-109
- アドレス解決 44-11
- イネーブル化 44-21
- 逆アドレス解決 44-11
- クラスレス ルーティング 44-9
- 再配信 44-100
- サブネット ゼロ 44-8
- サブネット マスク 44-8
- 受動インターフェイス 44-108
- スーパーネット 44-9
- スタティック ルーティング 44-3
- スタティック ルートの設定 44-98
- 設定する手順 44-6
- ダイナミック ルーティング 44-3
- ダイレクト ブロードキャスト 44-16
- ディセーブル化 44-21
- デフォルト
 - アドレス指定の設定 44-7
 - ゲートウェイ 44-14
 - ネットワーク 44-99
 - ルーティング 44-3
 - ルート 44-99
- 認証キー 44-110
- ブロードキャスト
 - アドレス 44-18
 - ストーム 44-16
 - パケット 44-16
 - フラッディング 44-19
- プロキシ ARP 44-11
- プロトコル
 - ダイナミック 44-3
 - ディスタンスベクトル 44-3
 - リンクステート 44-3
 - ユニキャスト逆経路転送 1-18, 44-94
- ルーテッド ポート 44-5
- レイヤ 3 インターフェイス 44-5
- レイヤ 3 インターフェイスへの IP アドレスの割り当て 44-8
- 「BGP」も参照
- 「EIGRP」も参照
- 「OSPF」も参照
- 「RIP」も参照
- IP ルーティング
 - イネーブル化 44-21
 - インターフェイスを接続する 15-16
 - ディセーブル化 44-21
- IP ルート、モニタリング 44-111
- IRDP
 - サポート 1-18
 - 設定 44-15
 - 定義 44-14
- IS-IS
 - show コマンド 44-79
 - アドレス 44-69
 - エリア ルーティング 44-69
 - システム ルーティング 44-69
 - デフォルト設定 44-71
 - モニタリング 44-79
- ISL
 - IEEE 802.1 トンネリングによるトランキンク 20-6
 - IPv6 と 45-3
 - カプセル化 1-11, 16-16
 - トランク ポートと 15-4
- ISO CLNS
 - clear コマンド 44-79
 - NET 44-69
 - NSAP 44-69
 - OSI 標準 44-69
 - ダイナミック ルーティング プロトコル 44-69
 - モニタリング 44-79
- ISO IGRP

エリア ルーティング [44-69](#)
 システム ルーティング [44-69](#)

J

join メッセージ、IGMP [28-3](#)

K

KDC

説明 [10-41](#)
 「Kerberos」も参照

Kerberos

KDC [10-41](#)
 TGT [10-42](#)
 クレデンシャル [10-41](#)
 サーバ [10-42](#)
 サポート [1-14](#)
 信頼済みサードパーティとしてのスイッチ [10-40](#)
 設定 [10-44](#)
 設定例 [10-40](#)
 説明 [10-41](#)
 操作 [10-43](#)
 チケット [10-41](#)
 認証する
 KDC [10-43](#)
 境界スイッチ [10-43](#)
 ネットワーク サービス [10-43](#)
 用語 [10-41](#)
 レルム [10-42](#)

L

l2protocol-tunnel コマンド [20-16](#)

LACP

「EtherChannel」を参照
 レイヤ 2 プロトコル トネリング [20-12](#)

LDAP [3-2](#)

LED、スイッチ

「ハードウェア インストレーション ガイド」を参照
 Lightweight Directory Access Protocol

「LDAP」を参照

Link Aggregation Control Protocol

「EtherChannel」を参照

Link Layer Discovery Protocol

「CDP」を参照

Link State Advertisement (LSA) [44-34](#)

LLDP

イネーブルにする [32-6](#)
 概要 [32-1](#)
 サポートされる TLV [32-2](#)
 スイッチ スタックの考慮事項 [32-2](#)
 設定
 デフォルト設定 [32-5](#)
 設定する [32-5](#)
 特性 [32-6](#)
 送信タイマーとホールドタイム、設定する [32-6](#)
 モニタリングとメンテナンス [32-11](#)

LLDP-MED

概要 [32-1](#), [32-2](#)
 サポートされる TLV [32-2](#)
 設定する
 TLV [32-7](#)
 手順 [32-5](#)
 モニタリングとメンテナンス [32-11](#)

LLDP Media Endpoint Discovery

「LLDP-MED」を参照

Long-Reach Ethernet (LRE) テクノロジー [1-38](#)

LRE プロファイル、スイッチ クラスタでの考慮事項 [6-18](#)

M

MAC/PHY コンフィギュレーション ステータス
 TLV [32-2](#)

MACSec [14-2](#)

802.1AE タギング [12-9](#)

MACsec 12-2

インターフェイスでの設定 12-7

スイッチ間セキュリティ 12-1

スタッキング 12-3

定義 12-1, 12-2

MACsec Key Agreement Protocol

「MKA」を参照

MAC アドレス

ACL 39-30

IP アドレス アソシエーション 44-10

IP ソース バインディング テーブルで表示する 26-27

VLAN でのラーニングをディセーブルにする 7-23

VLAN との対応付け 7-13

アドレス テーブルを構築する 7-13

エージング タイム 7-14

検出する 7-24

スタティック

許可する 7-22, 7-24

削除する 7-21

追加する 7-21

特性 7-20

ドロップする 7-22

ダイナミック

削除する 7-15

ラーニング 7-13

デフォルト設定 7-14

表示する 7-24

MAC アドレス /VLAN マッピング 16-27**MAC アドレス通知、サポート 1-20****MAC アドレス テーブル移動更新**

設定時の注意事項 25-8

設定する 25-12

説明 25-6

デフォルト設定 25-8

モニタリング 25-14

MAC アドレス ラーニング 1-8

MAC アドレス ラーニング、VLAN でディセーブルにする 7-23

MAC 拡張アクセス リスト

QoS 分類の 40-5

QoS を設定する 40-55

作成する 39-30

定義済み 39-30

レイヤ 2 インターフェイスに対して適用する 39-31

MAC 認証バイパス 11-16

maximum-paths コマンド 44-56, 44-97

MDA

設定時の注意事項 11-31 ~ 11-32

説明 1-13, 11-31

認証プロセスでの例外 11-4

Media Access Control Security

「MACsec」を参照

MHSRP 46-4**MIB**

SNMP の相互作用 37-4

概要 37-1

MKA

仮想ポート 12-3

定義 12-2

統計情報 12-5

ポリシー 12-3

ポリシーの設定 12-6

リプレイ プロテクション 12-3

mrouter ポート 25-3, 25-5

MSDP

MSDP 接続および統計情報のクリア 53-19

Source-Active メッセージ

TTL によるデータの制限 53-14

アドバタイズされる送信元の制限 53-9

キャッシング 53-6

着信のフィルタリング 53-14

定義 53-2

ピアからのフィルタリング 53-11

ピアへのフィルタリング 53-12

概要 53-1

加入遅延、定義 53-6

サポート 1-18

- 送信元情報の制御
 - スイッチから発信 [53-8](#)
 - スイッチで受信 [53-14](#)
 - スイッチによる転送 [53-12](#)
- デフォルト設定 [53-4](#)
- デンス モード領域
 - SA メッセージの送信 [53-17](#)
 - 発信元アドレスの指定 [53-18](#)
- 発信元アドレス、変更 [53-18](#)
- ピア
 - シャットダウン [53-16](#)
 - 送信元情報の要求 [53-8](#)
 - デフォルトの設定 [53-4](#)
 - ピアリング関係、概要 [53-1](#)
 - モニタリング [53-19](#)
- ピア RPF フラッドイング [53-2](#)
- フィルタリング
 - 着信 SA メッセージ [53-14](#)
 - ピアからの SA 要求 [53-11](#)
 - ピアへの SA メッセージ [53-12](#)
- メッシュ グループ
 - 設定 [53-16](#)
 - 定義 [53-16](#)
- 利点 [53-3](#)
- MSTP
 - BPDU ガード
 - イネーブルにする [23-14](#)
 - 説明 [23-2](#)
 - BPDU フィルタリング
 - イネーブルにする [23-15](#)
 - 説明 [23-3](#)
 - CIST、説明 [22-3](#)
 - CIST リージョナル ルート [22-3, 22-5](#)
 - CIST ルート [22-5](#)
 - CST
 - 定義 [22-3](#)
 - リージョン間の動作 [22-4](#)
 - EtherChannel ガード
 - イネーブルにする [23-18](#)
 - 説明 [23-10](#)
 - IEEE 802.1D との相互運用性
 - 移行プロセスの再起動 [22-27](#)
 - 説明 [22-9](#)
 - IEEE 802.1s
 - 実装 [22-6](#)
 - ポートの役割名の変更 [22-7](#)
 - 用語 [22-5](#)
 - IST
 - 定義 [22-2](#)
 - マスター [22-3](#)
 - リージョン内の動作 [22-3](#)
 - MST リージョン
 - CIST [22-3](#)
 - IST [22-2](#)
 - サポートされるスパニングツリー インスタンス [22-2](#)
 - 設定 [22-17](#)
 - 説明 [22-2](#)
 - ホップ カウント メカニズム [22-5](#)
- Port Fast
 - イネーブルにする [23-13](#)
 - 説明 [23-2](#)
- Port Fast 対応ポートのシャットダウン [23-2](#)
- VLAN と MST インスタンスのマッピング [22-18](#)
- インターフェイスの状態、転送のブロッキング [23-2](#)
- 概要 [22-2](#)
- 拡張システム ID
 - 異常動作 [22-19](#)
 - セカンダリ ルート スイッチへの影響 [22-20](#)
 - ルート スイッチへの影響 [22-19](#)
- 境界ポート
 - 設定時の注意事項 [22-17](#)
 - 説明 [22-6](#)
- サポートされるインスタンス [21-11](#)
- サポートされるオプション機能 [1-10](#)
- スタックの変更、影響 [22-8](#)
- ステータスの表示 [22-28](#)

ステータス、表示 [22-28](#)

設定

MST リージョン [22-17](#)

高速コンバージェンス用リンク タイプ [22-26](#)

最大エージング タイム [22-25](#)

最大ホップ カウント [22-26](#)

スイッチ プライオリティ [22-23](#)

セカンダリ ルート スイッチ [22-20](#)

転送遅延時間 [22-25](#)

ネイバー タイプ [22-27](#)

パス コスト [22-22](#)

ポート プライオリティ [22-21](#)

ルート スイッチ [22-19](#)

設定時の注意事項 [22-16](#), [23-12](#)

設定する

hello タイム [22-24](#)

デフォルト設定 [22-16](#)

デフォルトのオプション機能設定 [23-12](#)

モード間での相互運用性と互換性 [21-11](#)

モードのイネーブル化 [22-17](#)

ルート ガード

イネーブルにする [23-19](#)

説明 [23-10](#)

ルート スイッチ

異常動作 [22-19](#)

拡張システム ID の影響 [22-19](#)

設定 [22-19](#)

ルート スイッチ選択を防止する [23-10](#)

ループ ガード

イネーブルにする [23-19](#)

説明 [23-11](#)

MTU

システム [15-45](#)

システム ジャンボ [15-45](#)

システム ルーティング [15-45](#)

multiauth

アクセス不能認証バイパスのサポート [11-23](#)

multiauth モード

「複数認証モード」を参照

Multicast Source Discovery Protocol

「MSDP」を参照

multicast storm-control コマンド [31-4](#)

Multiple HSRP

「MHSRP」を参照

Multiple VPN Routing/Forwarding、カスタマー エッジ デバイスでの

「Multi-VRF CE」を参照

Multi-VRF CE

サポート [1-17](#)

設定 [44-82](#)

設定時の注意事項 [44-82](#)

設定例 [44-90](#)

定義 [44-80](#)

デフォルト設定 [44-82](#)

ネットワーク コンポーネント [44-82](#)

パケット転送処理 [44-82](#)

MVR

IGMPv3 と [28-22](#)

アドレスのエイリアス [28-22](#)

アプリケーション例 [28-19](#)

インターフェイスの設定 [28-23](#)

グローバル パラメータを設定する [28-22](#)

サポート [1-6](#)

スイッチ スタック [28-21](#)

説明 [28-18](#)

デフォルト設定 [28-21](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [28-19](#)

モード [28-23](#)

N

NAC

AAA ダウン ポリシー [1-14](#)

RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1x 検証 [11-69](#)

RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1x 認証 [11-69](#)

アクセス不能認証バイパス [1-14](#), [11-64](#)

クリティカル認証 [11-23](#), [11-64](#)

レイヤ 2 IEEE 802.1x 検証 [1-14](#), [11-69](#)

レイヤ 2 IP 検証 [1-14](#)

NameSpace Mapper

「NSM」を参照

NDAC [12-9](#), [14-2](#)

MACsec [12-1](#)

定義済み [12-9](#)

NEAT

概要 [11-33](#)

設定する [11-69](#)

Network Admission Control

「NAC」を参照

Network Assistant

guide モード [1-3](#)

イメージファイルをダウンロードする [1-3](#)

ウィザード [1-3](#)

管理オプション [1-3](#)

スイッチ スタックを管理する [5-4](#), [5-19](#)

スイッチをアップグレードする [A-25](#)

説明 [1-7](#)

利点 [1-2](#)

no switchport コマンド [15-5](#)

Not-So-Stubby-Area

「NSSA」を参照

no コマンド [2-4](#)

NSAP、ISO IGRP アドレスとして [44-69](#)

NSF 認識

IS-IS [44-72](#)

NSM [3-3](#)

NSSA、OSPF [44-34](#)

NTP

アソシエーション

定義済み [7-2](#)

概要 [7-2](#)

サポート [1-8](#)

時刻

サービス [7-2](#)

同期をとる [7-2](#)

層 [7-2](#)

O

OBFL

設定する [55-28](#)

説明 [55-28](#)

表示する [55-29](#)

Open1x

設定する [11-75](#)

Open1x 認証

概要 [11-31](#)

Open Shortest Path First

「OSPF」を参照

OSPF

IPv6 用 [45-12](#)

LSA グループ ペーシング [44-37](#)

インターフェイス パラメータ、設定 [44-33](#)

エリア パラメータ、設定 [44-34](#)

仮想リンク [44-35](#)

サポート [1-17](#)

設定 [44-32](#)

説明 [44-28](#)

デフォルト設定

設定 [44-29](#)

メトリック [44-36](#)

ルート [44-35](#)

モニタリング [44-38](#)

ルータ ID [44-38](#)

ルート集約 [44-35](#)

P

PAgP

「EtherChannel」を参照

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-12](#)

PBR

イネーブル化 [44-106](#)

高速スイッチングされたポリシーベース ルーティン
グ [44-107](#)

定義 [44-103](#)

- ローカル ポリシーベース ルーティング [44-107](#)
- PC (パッシブ コマンド スイッチ) [6-11](#)
- PE/CE ルーティング、設定 [44-89](#)
- Per-VLAN Spanning-Tree plus
 - 「PVST+」を参照
- PIM
 - Shortest Path Tree、使用の延期 [51-38](#)
 - 概要 [51-4](#)
 - 共有ツリーおよび送信元ツリー、概要 [51-36](#)
 - サポート [1-18](#)
 - スタブ ルーティング
 - イネーブル化 [51-24](#)
 - 概要 [51-5](#)
 - 設定時の注意事項 [51-24](#)
 - スパース モード
 - RPF 検索 [51-9](#)
 - 概要 [51-5](#)
 - 加入メッセージおよび共有ツリー [51-5](#)
 - プルーニング メッセージ [51-5](#)
 - デフォルト設定 [51-11](#)
 - デンス モード
 - RPF 検索 [51-9](#)
 - 概要 [51-5](#)
 - ランデブー ポイント (RP)、説明 [51-5](#)
 - バージョン
 - v2 の改善点 [51-4](#)
 - 相互運用性 [51-12](#)
 - 相互運用性に関するトラブルシューティング [51-36](#)
 - モードのイネーブル化 [51-14](#)
 - ルータ クエリー メッセージ インターバル、変更 [51-39](#)
- PIM-DVMRP、スヌーピング方式 [28-9](#)
- ping
 - 概要 [55-15](#)
 - 実行する [55-16](#)
 - 文字出力の説明 [55-16](#)
- PoE
 - auto モード [15-10](#)
 - CDP に対する電力ネゴシエーションの拡張機能 [15-8](#)
 - Cisco インテリジェント電力管理 [15-8](#)
 - IEEE 電力分類レベル [15-9](#)
 - static モード [15-10](#)
 - サポートされるデバイス [15-7](#)
 - サポートされる標準 [15-8](#)
 - 受電装置の検出と初期電力割り当て [15-8](#)
 - 設定する [15-37](#)
 - 低電力モードで動作する高電力装置 [15-8](#)
 - 電力管理モード [15-10](#)
 - 電力消費 [15-38](#)
 - 電力消費のポリシング [15-40](#)
 - 電力消費を伴う CDP、説明 [15-8](#)
 - 電力ネゴシエーションを伴う CDP、説明 [15-8](#)
 - 電力のモニタリング [15-40](#)
 - トラブルシューティング [55-13](#)
 - パワー バジェット [15-38](#)
 - ポリシング電力の使用方法 [15-11](#)
 - モニタリング [15-11](#)
- POP [1-38](#)
- Port Aggregation Protocol
 - 「EtherChannel」を参照
- Port Fast
 - イネーブルにする [23-13](#)
 - サポート [1-10](#)
 - 説明 [23-2](#)
 - モード、スパニング ツリー [16-29](#)
- power inline consumption コマンド [15-14](#)
- Protocol-Independent Multicast Protocol
 - 「PIM」を参照
- Provider Edge デバイス [44-81](#)
- PVST+
 - IEEE 802.1Q トランッキングの相互運用性 [21-12](#)
 - サポートされるインスタンス [21-11](#)
 - 説明 [21-10](#)

Q

QoS

DSCP 透過 40-47

IP 電話

検出と信頼済みの設定 40-23, 40-46

自動分類とキューイング 40-23

MQC コマンドと 40-1

QoS ラベル、定義済み 40-4

暗黙の拒否 40-8

概要 40-2

基本モデル 40-4

キュー

SRR、説明 40-15

WTD、説明 40-15

高優先順位（緊急） 40-22, 40-92

出力特性を設定する 40-86

入力特性を設定する 40-82

場所 40-14

クラス マップ

設定する 40-56

グローバルにイネーブルにする 40-42

再書き込み 40-22

サポート 1-16

自動 QoS

実行コンフィギュレーションでの影響 40-33

出力キューのデフォルト 40-25

初期設定を表示する 40-36

生成コマンドのリスト 40-26

生成コマンドを表示する 40-35

設定時の注意事項 40-33

設定とデフォルト表示 40-36

説明 40-23

ディセーブルにする 40-36

トラフィックを分類する 40-24

出力インターフェイスで帯域幅を制限する 40-93

出力キュー

DSCP 値または CoS 値のマッピング 40-89

SRR の共有重みを設定する 40-92

SRR のシェーピング重みを設定する 40-91

WTD しきい値の設定 40-87

WTD、説明 40-22

しきい値マップを表示する 40-90

スケジューリング、説明 40-4

説明 40-4

バッファ領域を割り当てる 40-87

バッファ割り当てスキーム、説明 40-20

フローチャート 40-19

信頼状態

信頼済みデバイス 40-46

説明 40-5

ドメイン内 40-44

別のドメインとの境界 40-48

設定

物理ポートのポリシー マップ 40-61

設定時の注意事項

自動 QoS 40-33

標準 QoS 40-39

設定する

DSCP の透過性 40-47

DSCP マップ 40-76

IP 拡張 ACL 40-52

IP 標準 ACL 40-50

MAC ACL 40-55

自動 QoS 40-23

集約ポーリング機能 40-74

出力キューの特性 40-86

信頼境界 40-46

デフォルト ポート CoS 値 40-45

ドメイン内のポートの信頼状態 40-44

入力キューの特性 40-82

別のドメインとの境界での DSCP 信頼状態 40-48

ポリシー マップ、階層型 40-66

デフォルトの自動設定 40-24

デフォルトの標準設定 40-37

入力キュー

DSCP 値または CoS 値のマッピング 40-83

- SRR の共有重みを設定する 40-85
 - WTD しきい値の設定 40-83
 - WTD、説明 40-18
 - しきい値マップを表示する 40-83
 - スケジューリング、説明 40-4
 - 説明 40-4
 - 帯域幅を割り当てる 40-85
 - バッファと帯域幅の割り当て、説明 40-18
 - バッファ領域を割り当てる 40-84
 - プライオリティ キュー、説明 40-18
 - プライオリティ キューを設定する 40-85
 - フローチャート 40-16
 - パケットの変更 40-22
 - フローチャート
 - 出力キューイングとスケジューリング 40-19
 - 入力キューイングとスケジューリング 40-16
 - 分類 40-7
 - ポリシングとマーキング 40-11
 - 分類
 - DSCP の透過性、説明 40-47
 - IP ACL、説明 40-7, 40-8
 - IP トラフィックのオプション 40-6
 - MAC ACL、説明 40-5, 40-8
 - クラス マップ、説明 40-8
 - 信頼 DSCP、説明 40-5
 - 信頼 IP precedence、説明 40-5
 - 信頼済み CoS、説明 40-5
 - 定義済み 40-4
 - 転送処理 40-3
 - 非 IP トラフィックのオプション 40-5
 - フレームとパケット 40-3
 - フローチャート 40-7
 - ポリシー マップ、説明 40-8
 - ポリサー
 - 設定 40-64, 40-74
 - ポリシー、インターフェイスに接続する 40-9
 - ポリシー マップ
 - SVI での階層 40-66
 - 階層 40-9
 - 特性 40-61
 - 物理ポートでの非階層 40-61
 - ポリシング
 - 説明 40-4, 40-9
 - トークン バケット アルゴリズム 40-10
 - ポリシング機能
 - 数 40-41
 - 説明 40-9
 - タイプ 40-10
 - マーキング、説明 40-4, 40-9
 - マークダウン アクション 40-64
 - マッピング テーブル
 - CoS/DSCP 40-76
 - DSCP/CoS 40-79
 - DSCP/DSCP 変換 40-80
 - IP precedence/DSCP 40-77
 - タイプ 40-13
 - ポリシング済み DSCP 40-78
 - QoS の CoS 入力キューしきい値マップ 40-18
 - QoS の DSCP 入力キューしきい値マップ 40-18
 - Quality Of Service
 - 「QoS」を参照
 - Quality of Service
 - 「QoS」を参照
-
- ## R
- RADIUS
 - AAA サーバ グループを定義する 10-32
 - 概要 10-18
 - クラスタ 6-18
 - サーバ ロード バランシング 10-40
 - サーバを指定する 10-27
 - サポート 1-14
 - 設定する
 - アカウンティング 10-35
 - 通信、グローバル 10-28, 10-36
 - 通信、サーバ単位 10-27, 10-28
 - 認可 10-34

- 認証 [10-30](#)
- 複数 UDP ポート [10-27](#)
- 設定を表示する [10-40](#)
- 操作 [10-19](#)
- 属性
 - ベンダー固有 [10-36](#)
 - ベンダー専用 [10-38](#)
- デフォルト設定 [10-27](#)
- ネットワーク環境の提案 [10-18](#)
- 方式リスト、定義済み [10-26](#)
- ユーザに対するサービスを制限する [10-34](#)
- ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする [10-35](#)
- RADIUS 許可の変更 [10-20](#)
- Rapid Per-VLAN Spanning-Tree plus
 - 「Rapid PVST+」を参照
- Rapid PVST+
 - IEEE 802.1Q トランッキングの相互運用性 [21-12](#)
 - サポートされるインスタンス [21-11](#)
 - 説明 [21-11](#)
- RARP [44-11](#)
- rcommand コマンド [6-18](#)
- RCP
 - イメージ ファイル
 - アップロードする [A-41](#)
 - サーバを準備する [A-38](#)
 - ダウンロードする [A-39](#)
 - 古いイメージを削除する [A-41](#)
 - 設定ファイル
 - アップロードする [A-19](#)
 - 概要 [A-17](#)
 - サーバを準備する [A-18](#)
 - ダウンロードする [A-18](#)
- Remote Authentication Dial-In User Service
 - 「RADIUS」を参照
- REP
 - SNMP トラップ、設定 [24-13](#)
 - VLAN ブロッキング [24-12](#)
 - VLAN ロード バランシング [24-4](#)
 - VLAN ロード バランシングのトリガー [24-5](#)
 - インターフェイスの設定 [24-10](#)
 - エージング タイマー [24-8](#)
 - オープン セグメント [24-2](#)
 - および STP [24-6](#)
 - 管理 VLAN [24-9](#)
 - 管理 VLAN、設定 [24-9](#)
 - コンバージェンス [24-4](#)
 - サポートされるインターフェイス [24-1](#)
 - 手動によるプリエンブション、設定 [24-13](#)
 - セカンダリ エッジ ポート [24-4](#)
 - セグメント [24-1](#)
 - 特性 [24-2](#)
 - 設定時の注意事項 [24-7](#)
 - デフォルト設定 [24-7](#)
 - ネイバー オフセット番号 [24-4](#)
 - プライマリ エッジ ポート [24-4](#)
 - プリエンブション遅延時間 [24-5](#)
 - ポート [24-6](#)
 - モニタリング [24-14](#)
 - リンク完全性の確認 [24-3](#)
 - リング セグメント [24-2](#)
- Resilient Ethernet Protocol
 - 「REP」を参照
- RFC
 - 1058、RIP [44-22](#)
 - 1112、IP マルチキャストと IGMP [28-2](#)
 - 1157、SNMPv1 [37-2](#)
 - 1163、BGP [44-47](#)
 - 1166、IP アドレス [44-8](#)
 - 1253、OSPF [44-28](#)
 - 1267、BGP [44-47](#)
 - 1305、NTP [7-2](#)
 - 1587、NSSA [44-28](#)
 - 1757、RMON [35-2](#)
 - 1771、BGP [44-47](#)
 - 1901、SNMPv2C [37-2](#)
 - 1902 ～ 1907、SNMPv2 [37-2](#)
 - 2236、IP マルチキャストと IGMP [28-2](#)

2273-2275、SNMPv3 [37-2](#)

RFC 5176 規定 [10-21](#)

RIP

IPv6 用 [45-12](#)

アドバタイズメント [44-22](#)

サポート [1-17](#)

サマリー アドレス [44-26](#)

スプリット ホライズン [44-26](#)

設定 [44-23](#)

説明 [44-22](#)

デフォルト設定 [44-23](#)

認証 [44-25](#)

ホップ カウント [44-22](#)

RMON

アラームとイベントをイネーブルにする [35-3](#)

概要 [35-1](#)

サポート [1-20](#)

サポートされるグループ [35-2](#)

ステータスを表示する [35-6](#)

デフォルト設定 [35-3](#)

統計情報

グループ イーサネットを収集する [35-5](#)

グループ履歴を収集する [35-5](#)

route-map コマンド [44-106](#)

Routing Information Protocol

「RIP」を参照

RPS

「Cisco Redundant Power System 2300」を参照

RPS 2300

「Cisco Redundant Power System 2300」を参照

RSPAN [34-3](#)

VLAN ベース [34-7](#)

宛先ポート [34-8](#)

概要 [1-20, 34-1](#)

受信トラフィック [34-6](#)

スイッチ スタック [34-3](#)

スタックの変更と [34-11](#)

ステータスを表示する [34-31](#)

セッション

作成する [34-20](#)

定義済み [34-4](#)

特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する [34-22](#)

入力トラフィックをイネーブルにする [34-25](#)

モニタリングされるポートを指定する [34-20](#)

セッションの制限 [34-12](#)

設定時の注意事項 [34-19](#)

送信トラフィック [34-6](#)

送信元ポート [34-7](#)

デフォルト設定 [34-12](#)

特性 [34-9](#)

他の機能との相互動作 [34-9](#)

モニタリングされるポート [34-7](#)

モニタリング ポート [34-8](#)

RSTP

BPDU

形式 [22-13](#)

処理 [22-14](#)

IEEE 802.1D との相互運用性

移行プロセスの再起動 [22-27](#)

説明 [22-9](#)

トポロジの変更 [22-14](#)

「MSTP」も参照

アクティブ トポロジ [22-10](#)

概要 [22-9](#)

高速コンバージェンス

エッジ ポートおよび Port Fast [22-10](#)

クロススタック高速コンバージェンス [22-11](#)

説明 [22-10](#)

ポイントツーポイント リンク [22-11, 22-26](#)

ルート ポート [22-10](#)

指定スイッチ、定義 [22-9](#)

指定ポート、定義 [22-9](#)

提案合意ハンドシェイク プロセス [22-11](#)

ポートの役割

説明 [22-9](#)

同期 [22-12](#)

ルート ポート、定義 [22-9](#)

S

SAP

- サポート [12-1](#)
- 定義済み [12-9](#)
- ネゴシエーション [12-9](#)

SCP

- SSH と [10-56](#)
- 設定する [10-57](#)

「SCP」を参照

SC (スタンバイ コマンド スイッチ) [6-11](#)

SDM

- スイッチ スタックの考慮事項 [5-12](#)
- 説明 [8-1](#)
- テンプレート
 - 数 [8-1](#)
 - 設定する [8-7](#)

SDM テンプレート

- 設定する [8-5](#)
- タイプ [8-1](#)
- デュアル IPv4/IPv6 [8-3](#)

Secure Copy Protocol

Secure Socket Layer

「SSL」を参照

Security Exchange Protocol

「SAP」を参照

Security Exchange Protocol (SXP) [14-2](#)

set-request オペレーション [37-4](#)

SFP

- ステータス、表示する [55-15](#)
- セキュリティと識別情報 [55-14](#)
- 番号付け [15-22](#)
- モニタリング ステータス [55-15](#)

SGACL [14-2](#)

SGT [14-2](#)

show access-lists hw-summary コマンド [39-23](#)

show cluster members コマンド [6-18](#)

show configuration コマンド [15-41](#)

show forward コマンド [55-23](#)

show interfaces switchport [25-4](#)

show interfaces コマンド [15-34, 15-41](#)

show l2protocol コマンド [20-17, 20-19](#)

show platform forward コマンド [55-23](#)

show running-config コマンド

ACL を表示する [39-34, 39-37](#)

インターフェイスの説明 [15-41](#)

show コマンドと more コマンドの出力、フィルタリング [2-9](#)

shutdown コマンド、インターフェイスでの [15-57](#)

Small Form-Factor Pluggable モジュール

「SFP」を参照

SNAP [30-1](#)

SNMP

CPU しきい値通知を設定する [37-17](#)

ifIndex 値 [37-6](#)

IP SLA と [47-2](#)

MIB 変数にアクセスする [37-4](#)

TFTP サーバによるアクセスを制限する [37-18](#)

エージェント

説明 [37-4](#)

ディセーブルにする [37-8](#)

エンジン ID [37-7](#)

概要 [37-1, 37-4](#)

クラスタ [6-16](#)

クラスタを管理する [6-19](#)

グループ [37-7, 37-10](#)

コミュニティ ストリング

概要 [37-4](#)

クラスタ スイッチの [37-4](#)

設定する [37-8](#)

サポートされるバージョン [37-2](#)

システム接点と場所 [37-17](#)

システム ログ メッセージを NMS に対して制限する [36-10](#)

情報

イネーブルにする [37-16](#)

説明 [37-5](#)

ディセーブルにする [37-16](#)

- トラップ キーワードと [37-13](#)
 - トラップとの違い [37-5](#)
 - ステータス、表示する [37-19](#)
 - セキュリティ レベル [37-3](#)
 - 設定例 [37-18](#)
 - 帯域内管理 [1-8](#)
 - 通知 [37-5](#)
 - デフォルト設定 [37-7](#)
 - トラップ
 - MAC アドレス通知をイネーブルにする [7-15, 7-17, 7-19](#)
 - イネーブルにする [37-13](#)
 - 概要 [37-1, 37-4](#)
 - 情報との違い [37-5](#)
 - 説明 [37-5](#)
 - タイプ [37-13](#)
 - ディセーブルにする [37-16](#)
 - トラップ マネージャ、設定する [37-15](#)
 - 認証レベル [37-11](#)
 - ホスト [37-7](#)
 - マネージャ機能 [1-7, 37-3](#)
 - ユーザ [37-7, 37-10](#)
- SNMPv1 [37-2](#)
- SNMPv2C [37-2](#)
- SNMPv3 [37-2](#)
- SNMP と Syslog、IPv6 による [45-14](#)
- SNMP トラップ
 - REP [24-13](#)
- Source-Specific Multicast
 - 「SSM」を参照
- SPAN
 - VLAN ベース [34-7](#)
 - 宛先ポート [34-8](#)
 - 概要 [1-20, 34-1](#)
 - 受信トラフィック [34-6](#)
 - スタックの変更と [34-11](#)
 - ステータスを表示する [34-31](#)
 - セッション
 - 宛先（モニタリング）ポートを削除する [34-15](#)
 - 作成する [34-13, 34-27](#)
 - 定義済み [34-4](#)
 - 特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する [34-18](#)
 - 入力転送を設定する [34-17, 34-26](#)
 - 入力トラフィックをイネーブルにする [34-16](#)
 - モニタリングされるポートを指定する [34-13, 34-27](#)
 - セッションの制限 [34-12](#)
 - 設定時の注意事項 [34-12](#)
 - 送信トラフィック [34-6](#)
 - 送信元ポート [34-7](#)
 - デフォルト設定 [34-12](#)
 - ポート、制約事項 [31-13](#)
 - 他の機能との相互動作 [34-9](#)
 - モニタリングされるポート [34-7](#)
 - モニタリング ポート [34-8](#)
- SPAN トラフィック [34-6](#)
- SRR
 - 共有モード [40-16](#)
 - サポート [1-16, 1-17](#)
 - シェーピング モード [40-16](#)
 - 設定する
 - 出力キューでの共有重み [40-92](#)
 - 出力キューでのシェーピング重み [40-91](#)
 - 入力キューでの共有重み [40-85](#)
 - 説明 [40-15](#)
- SSH
 - 暗号化方式 [10-46](#)
 - スイッチ スタックの考慮事項 [5-19](#)
 - 設定する [10-47](#)
 - 説明 [1-8, 10-46](#)
 - ユーザ認証方式、サポートされる [10-46](#)
- SSL
 - セキュア HTTP クライアントを設定する [10-55](#)
 - セキュア HTTP サーバを設定する [10-54](#)
 - 設定時の注意事項 [10-53](#)
 - 説明 [10-50](#)
 - モニタリング [10-56](#)

SSM

- CGMP の制限 51-17
- IGMPv3 51-15
- IGMPv3 ホスト シグナリング 51-16
- IGMP スヌーピング 51-17
- Internet Standard Multicast との違い 51-15
- IP アドレス範囲 51-16
- PIM 51-15
- アドレス管理に関する制約 51-17
- コンポーネント 51-15
- ステート維持の制限 51-17
- 設定 51-15, 51-18
- 設定時の注意事項 51-17
- 動作 51-16
- モニタリング 51-18

SSM マッピング 51-18

- DNS ベース 51-20, 51-22
- 概要 51-19
- スタティック 51-20, 51-21
- スタティック トラフィック転送 51-22
- 制限 51-19
- 設定 51-18, 51-21
- 設定時の注意事項 51-18
- モニタリング 51-23

StackWise Plus テクノロジー、Cisco 1-3

「スタック」も参照、スイッチ

standby ip コマンド 46-6

STP

BackboneFast

- イネーブルにする 23-17
- 説明 23-7
- ディセーブルにする 23-18

BPDU ガード

- イネーブルにする 23-14
- 説明 23-2
- ディセーブルにする 23-15

BPDU フィルタリング

- イネーブルにする 23-15
- 説明 23-3

ディセーブルにする 23-16

BPDU メッセージ交換 21-3

EtherChannel ガード

- イネーブルにする 23-18
- 説明 23-10
- ディセーブルにする 23-18

IEEE 802.1D とブリッジ ID 21-5

IEEE 802.1D とマルチキャスト アドレス 21-10

IEEE 802.1Q トランクでの制限 21-12

IEEE 802.1t と VLAN 識別情報 21-5

Port Fast

- イネーブルにする 23-13
- 説明 23-2

Port Fast 対応ポートのシャットダウン 23-2

UplinkFast

- イネーブルにする 23-16
- 説明 23-3

VLAN ブリッジ 21-12

インターフェイスの状態

- 概要 21-6
- ディセーブル 21-8
- 転送する 21-7, 21-8
- ブロッキング 21-7
- ラーニング 21-8
- リスニング 21-8

インターフェイスの状態、転送のブロッキング 23-2

および REP 24-6

下位 BPDU 21-3

概要 21-2

カウンタ、クリア 21-26

拡張システム ID

- 概要 21-5
- セカンダリ ルート スイッチの影響 21-19
- 予期しない動作 21-18
- ルート スイッチの影響 21-17

間接リンク障害を検出する 23-8

キープアライブ メッセージ 21-3

クロススタック UplinkFast

- イネーブルにする [23-17](#)
- 説明 [23-5](#)
- サポートされるインスタンス [21-11](#)
- サポートされるオプション機能 [1-10](#)
- サポートされる機能 [1-10](#)
- サポートされるプロトコル [21-10](#)
- サポートされるモード [21-10](#)
- 指定スイッチ、定義済み [21-4](#)
- 指定ポート、定義済み [21-4](#)
- 冗長接続性 [21-9](#)
- スイッチ スタックでのルート ポートの選択 [21-4](#)
- スタックの変更、影響 [21-12](#)
- ステータス、表示する [21-25](#)
- ステータスを表示する [21-25](#)
- 設定
 - hello タイム [21-23](#)
 - 最大エージング タイム [21-24](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [21-19](#)
 - 転送遅延時間 [21-24](#)
 - ポート プライオリティ [21-19](#)
- 設定時の注意事項 [21-14, 23-12](#)
- 設定する
 - スイッチ プライオリティ [21-22](#)
 - スパニングツリー モード [21-16](#)
 - 転送保留カウンタ [21-25](#)
 - パス コスト [21-21](#)
 - ルート スイッチ [21-17](#)
- タイマー、説明 [21-23](#)
- ディセーブルにする [21-17](#)
- デフォルト設定 [21-14](#)
- デフォルトのオプション機能設定 [23-12](#)
- パス コスト [16-26](#)
- ポート プライオリティ [16-25](#)
- マルチキャスト アドレス、影響 [21-10](#)
- モード間での相互運用性と互換性 [21-11](#)
- 優位 BPDU [21-3](#)
- ルート ガード
 - イネーブルにする [23-19](#)
 - 説明 [23-10](#)
- ルート スイッチ
 - 拡張システム ID の影響 [21-5, 21-17](#)
 - 設定する [21-17](#)
 - 選択 [21-4](#)
 - 予期しない動作 [21-18](#)
- ルート スイッチ選択を防止する [23-10](#)
- ルート ポート選択のアクセラレーション [23-4](#)
- ルート ポート、定義済み [21-4](#)
- ループ ガード
 - イネーブルにする [23-19](#)
 - 説明 [23-11](#)
- レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-9](#)
- ロード シェアリング
 - 概要 [16-23](#)
 - パス コストを使用する [16-26](#)
 - ポート プライオリティを使用する [16-24](#)
- subnet mask [44-8](#)
- SunNet Manager [1-7](#)
- SVI
 - IP ユニキャスト ルーティング [44-5](#)
 - VLAN 間でのルーティング [16-2](#)
 - VLAN の接続 [15-15](#)
 - 定義 [15-5](#)
 - ルータ ACL [39-5](#)
- SVI autostate exclude
 - 設定する [15-44](#)
- SVI 自動ステート除外
 - 定義 [15-6](#)
- SVI リンク ステート [15-6](#)
- Switch Database Management
 - 「SDM」を参照
- switchport backup interface [25-4, 25-5](#)
- switchport block multicast コマンド [31-8](#)
- switchport block unicast コマンド [31-8](#)
- switchport mode dot1q-tunnel コマンド [20-8](#)
- switchport protected コマンド [31-7](#)
- switchport コマンド [15-31](#)
- SXP [14-2](#)
- Syslog

「システム メッセージ ロギング」を参照

T

TACACS+

アカウントティング、定義済み [10-11](#)

概要 [10-10](#)

クラスター [6-18](#)

サーバを指定する [10-13](#)

サポート [1-14](#)

設定する

アカウントティング [10-17](#)

認可 [10-16](#)

認証キー [10-13](#)

ログイン認証 [10-14](#)

設定を表示する [10-17](#)

操作 [10-12](#)

デフォルト設定 [10-13](#)

認可、定義済み [10-11](#)

認証、定義済み [10-11](#)

ユーザに対するサービスを制限する [10-16](#)

ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする [10-17](#)

tar ファイル

イメージ ファイルの形式 [A-26](#)

作成する [A-7](#)

抽出する [A-8](#)

内容を表示する [A-7](#)

TCL スクリプト、組み込みイベント マネージャによる登録と定義 [38-7](#)

TDR [1-20](#)

Telnet

管理インターフェイスにアクセスする [2-10](#)

接続数 [1-8](#)

パスワードを設定する [10-6](#)

Terminal Access Controller Access Control System Plus

「TACACS+」を参照

Ternary Content Addressable Memory [55-27](#)

TFTP

イメージ ファイル

アップロードする [A-30](#)

サーバを準備する [A-28](#)

削除する [A-30](#)

ダウンロードする [A-28](#)

サーバによるアクセスを制限する [37-18](#)

自動設定を設定する [4-8](#)

設定ファイル

アップロードする [A-13](#)

サーバを準備する [A-11](#)

ダウンロードする [A-12](#)

ベース ディレクトリの設定ファイル [4-8](#)

TFTP サーバ [1-7](#)

time-range コマンド [39-18](#)

TLV

LLDP [32-2](#)

LLDP-MED [32-2](#)

定義済み [32-2](#)

ToS [1-16](#)

traceroute コマンド

「IP traceroute」も参照

traceroute、レイヤ 2

1 ポートに複数のデバイス [55-18](#)

ARP [55-17](#)

CDP [55-17](#)

IP アドレスおよびサブネット [55-17](#)

MAC アドレスおよび VLAN [55-17](#)

使用上の注意事項 [55-17](#)

説明 [55-17](#)

ブロードキャスト トラフィック [55-17](#)

マルチキャスト トラフィック [55-17](#)

ユニキャスト トラフィック [55-17](#)

U

UDLD

イネーブル化

グローバル [33-5](#)

イネーブルにする

インターフェイスごとの [33-6](#)
 インターフェイスをリセットする [33-6](#)
 概要 [33-1](#)
 検出メカニズムをエコーする [33-3](#)
 サポート [1-10](#)
 ステータス、表示する [33-7](#)
 設定時の注意事項 [33-4](#)
 ディセーブルにする
 インターフェイスごとの [33-6](#)
 グローバルに [33-5](#)
 光ファイバ インターフェイス [33-5](#)
 デフォルト設定 [33-4](#)
 ネイバー データベース [33-2](#)
 リンク検出メカニズム [33-1](#)
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-13](#)
 UDLD シャットダウン インターフェイスをリセットする [33-6](#)
 UDP ジッタ、設定する [47-9](#)
 UDP ジッタ動作、IP SLA [47-8](#)
 UDP、設定 [44-18](#)
 unicast storm control コマンド [31-4](#)
 UNIX Syslog サーバ
 サポートされる機能 [36-14](#)
 デーモンの設定 [36-12](#)
 メッセージ ログ設定 [36-13](#)
 UplinkFast
 イネーブルにする [23-16](#)
 サポート [1-10](#)
 説明 [23-3](#)
 ディセーブルにする [23-17](#)
 USB タイプ A ポート [1-9, 15-19](#)
 USB 無活動タイマー [15-18](#)
 USB フラッシュ デバイス [15-19](#)
 USB ポート [15-16](#)
 ミニタイプ B [15-17](#)

V

VACL

ログイン
 設定例 [39-41](#)
 VACL ログインの設定 [39-39](#)
 Version-Mismatch (VM) モード
 auto-advise での手動アップグレード [5-14](#)
 auto-extract でのアップグレード [5-14](#)
 auto-upgrade での自動アップグレード [5-14](#)
 VLAN
 1006 ~ 4094 の ID を設定する [16-11](#)
 RSPAN での送信元トラフィックを制限する [34-22](#)
 SPAN での送信元トラフィックを制限する [34-18](#)
 STP と IEEE 802.1Q トランク [21-12](#)
 SVI による接続 [15-15](#)
 VLAN データベースに追加する [16-8](#)
 VLAN ブリッジ STP [21-12, 54-2](#)
 VTP モード [17-3](#)
 拡張範囲 [16-1, 16-11](#)
 機能 [1-11](#)
 サービス プロバイダー ネットワーク内のカスタマー番号 [20-3](#)
 削除する [16-9](#)
 サポートされる [16-3](#)
 サポートされる番号 [1-11](#)
 スイッチ スタック [16-7](#)
 図示 [16-2](#)
 スタティック アクセス ポート [16-10](#)
 スパニング ツリー インスタンスと [16-3, 16-7, 16-12](#)
 設定 [16-1](#)
 設定時の注意事項、拡張範囲 VLAN [16-11](#)
 設定時の注意事項、標準範囲 VLAN [16-6](#)
 説明 [15-2, 16-1](#)
 ダイナミック アドレスのエージング [21-10](#)
 追加 [16-8](#)
 デフォルト設定 [16-7](#)
 トークンリング [16-6](#)
 トラフィック [16-2](#)
 トランク上での許可 [16-21](#)
 内部 [16-12](#)

- ネイティブ、設定する [16-23](#)
- パラメータ [16-5](#)
- 表示する [16-15](#)
- 標準範囲 [16-1, 16-4](#)
- 変更する [16-8](#)
- ポート メンバシップ モード [16-3](#)
- マルチキャスト [28-18](#)
- vlan.dat ファイル [16-5](#)
- VLAN 1
 - 最小化 [16-21](#)
 - トランク ポートでのディセーブル [16-21](#)
- VLAN ACL
 - 「VLAN マップ」を参照
- vlan dot1q tag native コマンド [20-6](#)
- VLAN ID、検出する [7-24](#)
- VLAN Query Protocol
 - 「VQP」を参照
- VLAN 間ルーティング [1-17, 44-2](#)
- VLAN 管理ドメイン [17-2](#)
- vlan グローバル コンフィギュレーション コマンド [16-7](#)
- VLAN 設定
 - 起動時 [16-7](#)
 - 保存 [16-7](#)
- VLAN データベース
 - VLAN の保存 [16-4](#)
 - VTP と [17-1](#)
 - スタートアップ コンフィギュレーション ファイルと [16-7](#)
 - 保存されている VLAN 設定 [16-7](#)
- VLAN トランッキング プロトコル
 - 「VTP」を参照
- VLAN トランク [16-15](#)
- VLAN フィルタリングと SPAN [34-8](#)
- VLAN ブロッキング、REP [24-12](#)
- VLAN マップ
 - ACL と VLAN マップの例 [39-35](#)
 - 一般的な使用方法 [39-37](#)
 - サーバに対するアクセス拒否の例 [39-38](#)
 - 削除する [39-37](#)
 - 作成 [39-34](#)
 - サポート [1-12](#)
 - 設定時の注意事項 [39-33](#)
 - 設定する [39-32](#)
 - 定義済み [39-3](#)
 - 適用 [39-37](#)
 - パケットの拒否と許可 [39-34](#)
 - 表示 [39-46](#)
 - ワイヤリング クローゼットの設定例 [39-38](#)
- VLAN マップ エントリ、順序 [39-33](#)
- VLAN マネジメント ポリシー サーバ
 - 「VMPS」を参照
- VLAN メンバシップ
 - 確認する [16-31](#)
 - モード [16-3](#)
- VLAN リンク ステート [15-6](#)
- VLAN ロード バランシング
 - REP [24-4](#)
- VLAN ロード バランシング、Flex Link の
 - 設定時の注意事項 [25-8](#)
- VLAN ロード バランシング、トリガー [24-5](#)
- VLAN 割り当て応答、VMPS [16-28](#)
- VMPS
 - MAC アドレスの VLAN へのマッピング [16-27](#)
 - 管理する [16-32](#)
 - サーバアドレスを入力する [16-30](#)
 - 再確認間隔、変更する [16-31](#)
 - 設定時の注意事項 [16-29](#)
 - 設定例 [16-33](#)
 - 説明 [16-27](#)
 - ダイナミック ポート メンバシップ
 - 再確認する [16-31](#)
 - 説明 [16-28](#)
 - トラブルシューティング [16-33](#)
 - デフォルト設定 [16-29](#)
 - メンバシップを再確認する [16-31](#)
 - モニタリング [16-32](#)
 - リトライ回数、変更する [16-32](#)
- Voice over IP [18-1](#)

VPN

- サービス プロバイダー ネットワーク内 [44-80](#)
- フォワーディング [44-82](#)
- ルーティングの設定 [44-89](#)
- ルート [44-81](#)

VPN ルーティングおよび転送テーブル

「VRF」を参照

VQP [1-11](#), [16-27](#)

VRF

- 定義 [44-82](#)
- テーブル [44-80](#)

VRF 認識サービス

- ARP [44-85](#)
- ftp [44-87](#)
- HSRP [44-86](#)
- ping [44-85](#)
- RADIUS [44-86](#)
- SNMP [44-85](#)
- syslog [44-87](#)
- tftp [44-87](#)
- traceroute [44-87](#)
- uRPF [44-86](#)
- 設定 [44-84](#)

VRF、マルチキャストの設定 [44-88](#)

VTP

- アドバタイズメント [16-19](#), [17-4](#)
- 拡張範囲 VLAN と [16-3](#), [17-2](#)
- クライアント モード、設定する [17-13](#)
- クライアントをドメインに追加する [17-17](#)
- サーバ モード、設定する [17-12](#), [17-15](#)
- サポート [1-11](#)
- 使用する [17-1](#)
- 整合性検査 [17-5](#)
- 設定
 - 保存する [17-9](#)
 - 要件 [17-11](#)
 - 設定の要件 [17-11](#)
 - 設定リビジョン番号
 - 注意事項 [17-17](#)

リセットする [17-18](#)

- 説明 [17-1](#)
- デフォルト設定 [17-9](#)
- 統計情報 [17-19](#)
- トークンリングのサポート [17-5](#)
- ドメイン [17-2](#)
- ドメイン名 [17-10](#)
- トランスペアレント モード、設定 [17-12](#)
- バージョン
 - イネーブルにする [17-15](#)
- バージョン 1 [17-5](#)
- バージョン 2
 - 概要 [17-5](#)
 - 設定時の注意事項 [17-10](#)
- バージョン 3
 - 概要 [17-5](#)
- バージョン、注意事項 [17-10](#)
- パスワード [17-10](#)
- 標準範囲 VLAN と [16-3](#), [17-2](#)
- ブルーニング
 - イネーブルにする [17-16](#)
 - 概要 [17-6](#)
 - サポート [1-11](#)
 - ディセーブルにする [17-16](#)
 - 例 [17-7](#)
- ブルーニング適格リスト、変更する [16-22](#)
- モード
 - オフ [17-4](#)
 - クライアント [17-3](#)
 - サーバ [17-3](#)
 - トランスペアレント [17-4](#)
 - 変遷 [17-3](#)
- モニタリング [17-19](#)
- レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-9](#)

W

WCCP

- MD5 セキュリティ [50-3](#)

イネーブル化 [50-6](#)

クライアントから受信したトラフィックのリダイレクト [50-6](#)

サポートしない WCCPv2 機能 [50-5](#)

サポートしない機能 [50-5](#)

設定時の注意事項 [50-6](#)

説明 [50-2](#)

ダイナミック サービス グループ [50-4](#)

デフォルト設定 [50-6](#)

転送方式 [50-3](#)

認証 [50-3](#)

ネゴシエーション [50-3](#)

パケットのリダイレクト [50-4](#)

パケット戻し方式 [50-3](#)

パスワードの設定 [50-7](#)

表示 [50-10](#)

メッセージ交換 [50-2](#)

モニタリングおよびメンテナンス [50-10](#)

レイヤ 2 ヘッダー書き換え [50-3](#)

Web Cache Communication Protocol

「WCCP」を参照

Web 認証 [11-16](#)

設定する [13-16 ~ ??](#)

説明 [1-12](#)

Web ベース認証

カスタマイズ可能な Web ページ [13-6](#)

説明 [13-1](#)

Web ベース認証、他の機能との相互作用 [13-7](#)

Weighted Tail Drop

「WTD」を参照

WTD

サポート [1-16, 1-17](#)

しきい値を設定する

出力キュー セット [40-87](#)

入力キュー [40-83](#)

説明 [40-15](#)

あ

アカウンティング

802.1x での [11-54](#)

IEEE 802.1x での [11-14](#)

RADIUS [10-35](#)

TACACS+ [10-11, 10-17](#)

アクセス拒否応答、VMPS [16-28](#)

アクセス グループ

IPv4 ACL をインターフェイスに対して適用する [39-22](#)

レイヤ 3 [39-22](#)

アクセス グループ、IPv4 ACL をインターフェイスに対して適用する [39-22](#)

アクセス コントロール エントリ

「ACE」を参照

アクセスする

クラスタ、スイッチ [6-15](#)

コマンド スイッチ [6-13](#)

スイッチ クラスタ [6-15](#)

メンバ スイッチ [6-15](#)

アクセスする、スタック メンバ [5-32](#)

アクセス、テンプレートの [8-2](#)

アクセス不能認証バイパス

802.1x [11-23](#)

multiauth ポートのサポート [11-23](#)

アクセス ポート

スイッチ クラスタ [6-10](#)

定義済み [15-3](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-14](#)

アクセス リスト

「ACL」を参照

アクティブ トラフィック モニタリング、IP SLA [47-1](#)

アクティブ リンク [25-2, 25-4, 25-5, 25-6](#)

アクティブ ルータ [46-2](#)

アップグレードする、ソフトウェア イメージを

「ダウンロードする」を参照

アップロードする

イメージ ファイル

FTP を使用する [A-36](#)
 RCP を使用する [A-41](#)
 TFTP を使用する [A-30](#)
 準備する [A-28](#), [A-32](#), [A-38](#)
 理由 [A-25](#)
 設定ファイル
 FTP を使用する [A-16](#)
 RCP を使用する [A-19](#)
 TFTP を使用する [A-13](#)
 準備する [A-11](#), [A-14](#), [A-18](#)
 理由 [A-9](#)
 宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [42-9](#)
 宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [42-9](#)
 アドバタイズメント
 CDP [30-1](#)
 LLDP [32-2](#)
 RIP [44-22](#)
 VTP [16-19](#), [17-3](#), [17-4](#)
 アドミニストレーティブ ディスタンス
 OSPF [44-36](#)
 定義 [44-109](#)
 ルーティング プロトコルのデフォルト [44-98](#)
 アドレス
 IPv6 [45-2](#)
 MAC アドレス テーブルを表示する [7-24](#)
 MAC、検出する [7-24](#)
 スタティック
 追加と削除 [7-20](#)
 定義済み [7-12](#)
 ダイナミック
 エージング タイムを変更する [7-14](#)
 エージングのアクセラレーション [21-10](#)
 削除する [7-15](#)
 定義済み [7-12](#)
 デフォルト エージング [21-10](#)
 ラーニング [7-13](#)
 マルチキャスト
 STP アドレス管理 [21-10](#)
 グループ アドレス範囲 [51-3](#)

アドレス解決 [7-24](#), [44-11](#)
 アドレス解決プロトコル
 「ARP」を参照
 アドレスのエイリアス [28-2](#)
 アプリケーション エンジン、トラフィックのリダイレクト [50-1](#)
 アベイラビリティ、機能 [1-9](#)
 アラーム、RMON [35-3](#)
 暗号化、CipherSuite [10-52](#)
 暗号化ソフトウェア イメージ
 スイッチ スタックの考慮事項 [5-3](#), [5-19](#)
 暗号化、パスワード [10-3](#)
 暗号キー、MKA [12-2](#)
 暗号キー生成 [12-2](#)

い

イーサネット VLAN
 追加する [16-8](#)
 デフォルトと範囲 [16-8](#)
 変更する [16-8](#)
 イーサネット管理ポート
 TFTP と [15-30](#)
 アクティブ リンク [15-28](#)
 サポート機能 [15-29](#)
 指定する [15-30](#)
 接続 [2-10](#)
 設定する [15-30](#)
 説明 [15-27](#)
 デフォルト設定 [15-28](#)
 ネットワーク管理に対する [15-27](#)
 非サポート機能 [15-30](#)
 ルーティングと [15-28](#)
 ルーティング プロトコル [15-29](#)
 イーサネット管理ポート、内部
 非サポート機能 [15-30](#)
 ルーティングと [15-28](#)
 ルーティング プロトコル [15-29](#)
 イーサネット経由の電源供給

「PoE」を参照

一時的な自己署名証明書 [10-51](#)

一般クエリー [25-5](#)

イネーブル シークレット パスワード [10-3](#)

イネーブル パスワード [10-3](#)

イベント、RMON [35-3](#)

イベント検出器、組み込みイベント マネージャ [38-3](#)

インターネット制御メッセージ プロトコル

「ICMP」を参照

インターフェイス

Auto-MDIX、設定する [15-36](#)

カウンタ、クリアする [15-56](#)

管理 [1-7](#)

再起動 [15-57](#)

サポートされる [15-21](#)

シャットダウンする [15-57](#)

情報を表示する [15-55](#)

ステータス [15-55](#)

設定する

手順 [15-22](#)

説明 [15-41](#)

タイプ [15-1](#)

デフォルト設定 [15-31](#)

デブプレックスと速度、設定する [15-34](#)

デブプレックスと速度の設定時の注意事項 [15-33](#)

範囲 [15-23](#)

範囲マクロ [15-25](#)

番号 [15-22](#)

物理、指定する [15-21](#)

フロー制御 [15-35](#)

命名する [15-41](#)

モニタリング [15-55](#)

わかりやすい名前、追加 [15-41](#)

インターフェイス コマンド [15-21 ~ 15-22](#)

インターフェイス コンフィギュレーション

REP [24-10](#)

インターフェイス タイプ [15-21](#)

う

ウィザード [1-3](#)

え

永続的な自己署名証明書 [10-51](#)

エーシング タイマー、REP [24-8](#)

エーシング タイム

MAC アドレス テーブル [7-14](#)

アクセラレーション

MSTP の [22-25](#)

STP [21-10, 21-24](#)

最大

MSTP [22-25, 22-26](#)

STP [21-24, 21-25](#)

エーシング、短縮 [21-10](#)

エラー メッセージ、コマンド入力中 [2-5](#)

エリア ボード ルータ

「ABR」を参照

エリア ルーティング

IS-IS [44-69](#)

ISO IGRP [44-69](#)

エンドポイント アドミッション コントロール (EAC) [14-2](#)

お

応答側、IP SLA

イネーブルにする [47-7](#)

説明 [47-4](#)

応答時間、IP SLA で測定する [47-4](#)

オブジェクト トラッキング

HSRP [49-7](#)

IP SLA [49-9](#)

IP SLA、設定 [49-9](#)

モニタリング [49-13](#)

オブジェクト トラッキングのプライマリ インターフェイス、DHCP、設定 [49-11](#)

オブジェクトのトラッキング 49-1

オプション、管理 1-7

オフ モード、VTP 17-4

オフライン設定、スイッチ スタックの 5-9

音声 VLAN

Cisco 7960 Phone、ポート接続 18-1

IP 電話音声トラフィック、説明 18-2

IP 電話データ トラフィック、説明 18-2

IP 電話への接続 18-5

音声トラフィックに対してポートを設定する

802.1p プライオリティ タグ付きフレーム 18-5

音声トラフィック用のポート設定

IEEE 802.1Q フレーム 18-5

設定時の注意事項 18-3

説明 18-1

データ トラフィックに対して IP 電話を設定する

着信フレームの CoS のオーバーライド 18-7

着信フレームの CoS プライオリティの信頼 18-7

デフォルト設定 18-3

表示する 18-8

音声認識 802.1x セキュリティ

ポートベース認証

設定する 11-42

説明 11-34, 11-42

オンボード障害ロギング

「OBFL」を参照

オンライン診断

概要 56-1

説明 56-1

テストの実行 56-5

か

階層、NTP 7-2

階層型ポリシー マップ

設定時の注意事項 40-40

設定する 40-66

説明 40-12

階層ポリシー マップ 40-9

ガイド モード 1-3

外部ネイバー、BGP 44-52

カウンタ、インターフェイスをクリアする 15-56

拡張更新アルゴリズム (DUAL) 44-39

拡張 crashinfo ファイル 55-25

拡張 IGRP

「EIGRP」を参照

拡張オブジェクト トラッキング

DHCP プライマリ インターフェイス 49-11

HSRP 49-7

IP SLA 49-9

IP SLA でのネットワーク モニタリング 49-11

IP ルーティング ステート 49-2

スタティック ルート プライマリ インターフェイス 49-11

追跡リスト 49-3

定義 49-1

バックアップ スタティック ルーティング 49-12

ラインプロトコル ステート 49-2

ルーティング ポリシー、設定 49-12

拡張オブジェクト トラッキングのスタティック ルーティング 49-10

拡張システム ID

MSTP 22-19

STP 21-5, 21-17

拡張範囲 VLAN

作成する 16-12

設定 16-11

設定時の注意事項 16-11

定義済み 16-1

内部 VLAN ID を指定した作成 16-14

拡張ユニバーサル識別情報

「EUI」を参照

カスタマイズ可能な Web ページ、Web ベース認証 13-6

仮想 IP アドレス

クラスタ スタンバイ グループ 6-13

コマンド スイッチ 6-13

仮想スイッチと PAgP 42-6

仮想ポート、MKA [12-3](#)

仮想ルータ [46-2](#)

簡易ネットワーク管理プロトコル

「SNMP」を参照

環境変数、機能 [4-23](#)

環境変数、組み込みイベント マネージャ [38-5](#)

管理 VLAN

REP、設定 [24-9](#)

異なる管理 VLAN での検出 [6-8](#)

スイッチ クラスタでの考慮事項 [6-8](#)

管理 VLAN、REP [24-9](#)

管理アクセス

帯域外コンソール ポート接続 [1-8](#)

帯域内

CLI セッション [1-8](#)

SNMP [1-8](#)

デバイス マネージャ [1-8](#)

ブラウザ セッション [1-8](#)

管理アドレス TLV [32-2](#)

管理オプション

CLI [2-1](#)

CNS [3-1](#)

Network Assistant [1-3](#)

概要 [1-7](#)

クラスタリング [1-4](#)

スイッチ スタック [1-3](#)

管理の簡易性に関する機能 [1-7](#)

逆アドレス解決プロトコル

「RARP」を参照

共通セッション ID

「シングルセッション ID」を参照 [11-35](#)

許可 VLAN リスト [16-21](#)

許可ポート、IEEE 802.1x での [11-10](#)

緊急キュー、QoS の [40-92](#)

<

クエリー、IGMP [28-4](#)

クエリー送信要求、IGMP [28-13](#)

組み込みイベント マネージャ

3.2 [38-5](#)

TCL スクリプトの登録と定義 [38-7](#)

アクション [38-4](#)

アプレットの登録と定義 [38-6](#)

イベント検出器 [38-3](#)

概要 [38-1](#)

環境変数 [38-5](#)

情報の表示 [38-8](#)

設定 [38-1, 38-6](#)

ポリシー [38-4](#)

クライアント プロセス、トラッキング [49-1](#)

クライアント モード、VTP [17-3](#)

クラスタ グループおよび HSRP グループのバインド [46-12](#)

クラスタ、スイッチ

LRE プロファイルの考慮事項 [6-18](#)

アクセスする [6-15](#)

管理する

CLI を使用して [6-18](#)

SNMP を介して [6-19](#)

互換性 [6-5](#)

自動回復 [6-11](#)

自動検出 [6-5](#)

説明 [6-1](#)

プランニング [6-5](#)

プランニングの考慮事項

き

キー発行局

「KDC」を参照

キープアライブ メッセージ [21-3](#)

ギガビット モジュール

「SFP」を参照 [1-28](#)

起動

手動 [4-20](#)

機能、非互換 [31-13](#)

逆アドレス解決 [44-11](#)

CLI [6-18](#)

IP アドレス [6-15](#)

LRE プロファイル [6-18](#)

RADIUS [6-18](#)

SNMP [6-16, 6-19](#)

TACACS+ [6-18](#)

自動回復 [6-11](#)

自動検出 [6-5](#)

スイッチ スタック [6-16](#)

パスワード [6-16](#)

ホスト名 [6-15](#)

利点 [1-2](#)

「候補スイッチ」、「コマンドスイッチ」、「クラスタスタンバイグループ」、「メンバスイッチ」、「スタンバイコマンドスイッチ」も参照

クラスタスタンバイグループ

HSRP グループ [46-12](#)

仮想 IP アドレス [6-13](#)

考慮事項 [6-13](#)

自動回復 [6-14](#)

定義済み [6-2](#)

要件 [6-4](#)

「HSRP」も参照

クラスタ内のホスト名 [6-15](#)

クラスマップ、QoS の

設定する [40-56](#)

説明 [40-8](#)

クラスレスドメイン間ルーティング

「CIDR」を参照

クラスレスルーティング [44-9](#)

クリアする、インターフェイスを [15-56](#)

クリティカル VLAN [11-23](#)

クリティカル認証、IEEE 802.1x [11-64](#)

グローバルな脱退、IGMP [28-13](#)

クロススタック EtherChannel

サポート [1-10](#)

図 [42-4](#)

設定時の注意事項 [42-13](#)

設定する

レイヤ 2 インターフェイス [42-13](#)

レイヤ 3 物理インターフェイス [42-17](#)

説明 [42-3](#)

クロススタック UplinkFast、STP

Fast Uplink Transition Protocol [23-6](#)

イネーブルにする [23-17](#)

高速コンバージェンス イベント [23-7](#)

サポート [1-10](#)

説明 [23-5](#)

通常コンバージェンス イベント [23-7](#)

ディセーブルにする [23-17](#)

クロック

「システムクロック」を参照

け

経路集約、OSPF [44-35](#)

ケーブル、単方向リンクのモニタリング [33-1](#)

ゲスト VLAN および IEEE 802.1x [11-21](#)

権限レベル

回線に対するデフォルトを変更する [10-9](#)

概要 [10-2, 10-7](#)

既存 [10-9](#)

コマンドスイッチ [6-19](#)

コマンドを設定する [10-8](#)

メンバスイッチでのマッピング [6-19](#)

ロギング [10-9](#)

検出、クラスタ

「自動検出」を参照

検出する、間接リンク障害を、STP [23-8](#)

こ

構成設定、保存する [4-17](#)

高速コンバージェンス [22-10](#)

高速スパンニングツリープロトコル

「RSTP」を参照

候補スイッチ

自動検出 [6-5](#)

定義済み **6-4**
 要件 **6-4**
 「コマンド スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバ スイッチ」も参照
 互換性、機能 **31-13**
 互換性、ソフトウェア
 「スタック、スイッチ」を参照
 コマンド
 no 形式と default 形式 **2-4**
 短縮形 **2-4**
 コマンド、権限レベルを設定する **10-8**
 コマンド スイッチ
 アクセスする **6-13**
 アクティブ (AC) **6-11**
 置き換える
 クラスタ メンバ **55-10**
 別のスイッチとの **55-11**
 回復
 失われたメンバ接続性からの **55-13**
 コマンド スイッチの障害からの **6-11, 55-9**
 冗長 **6-11**
 スタンバイ (SC) **6-11**
 設定の矛盾 **55-13**
 定義済み **6-2**
 パスワード権限レベル **6-19**
 パッシブ (PC) **6-11**
 プライオリティ **6-11**
 要件 **6-3**
 「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバ スイッチ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照
 コマンドの省略形 **2-4**
 コマンド モード **2-1**
 コマンドライン インターフェイス
 「CLI」を参照
 コミュニティ VLAN **19-2, 19-3**
 コミュニティ ストリング
 SNMP **6-16**
 概要 **37-4**
 クラスタ **6-16**

クラスタ スwitchの **37-4**
 設定する **6-16, 37-8**
 コミュニティ ポート **19-2**
 コミュニティ リスト、BGP **44-62**
 壊れたソフトウェア、Xmodem での回復手順 **55-2**
 混合スタックのソフトウェア イメージ
 『Cisco Software Activation and Compatibility Document』を参照
 混合ポート
 設定 **19-14**
 定義 **19-2**
 コンソール ポート
 RJ-45 **15-17**
 USB **15-17**
 コンソール ポート、接続する **2-10**
 コンテンツ ルーティング テクノロジー
 「WCCP」を参照
 コンバージェンス
 REP **24-4**
 コンフィギュレーション ファイル
 交換およびロールバック、注意事項 **A-22**
 作成および使用、注意事項 **A-10**
 パスワード回復のディセーブル時の考慮事項 **10-5**
 コンフィギュレーション ロギング **2-5**
 コンポーネント管理 TLV **32-3**

さ

サーバ モード、VTP **17-3**
 サービス拒絶攻撃 **31-1**
 サービス クラス
 「CoS」を参照
 サービス プロバイダー ネットワーク
 EtherChannel のレイヤ 2 プロトコル トンネリング **20-12**
 IEEE 802.1Q トンネリング **20-2**
 カスタマー VLAN **20-2**
 レイヤ 2 プロトコル **20-9**
 サービスプロバイダー ネットワーク

MSTP および RSTP [22-1](#)

再確認間隔、VMPS、変更する [16-31](#)

再確認する、ダイナミック VLAN メンバシップ
を [16-31](#)

最大エージング タイム

MSTP [22-25](#)

STP [21-24](#)

最大数、ポートあたりのデバイスの、ポートベース認
証 [11-41](#)

最大ホップ カウント、MSTP [22-26](#)

最適化する、システム リソースを [8-1](#)

削除する、VLAN を [16-9](#)

サブドメイン、プライベート VLAN [19-1](#)

サブネット ゼロ [44-8](#)

サポートされるポートベース認証方式 [11-8](#)

サマー タイム [7-6](#)

し

シーケンス番号、ログ メッセージの [36-8](#)

シェイプド ラウンド ロビン

「SRR」を参照

時間帯 [7-5](#)

時間範囲、ACL [39-18](#)

しきい値、トラフィック レベル [31-2](#)

しきい値のモニタリング、IP SLA [47-6](#)

時刻

「NTP とシステム クロック」を参照

シスコ エクスプレス フォワーディング

「CEF」を参照

システム MTU

IS-IS LSP [44-74](#)

システム MTU および IEEE 802.1Q トンネリング [20-6](#)

システム記述 TLV [32-2](#)

システム機能 TLV [32-2](#)

システム クロック

概要 [7-2](#)

設定する

時間帯 [7-5](#)

手動 [7-4](#)

夏時間 [7-6](#)

日時を表示する [7-5](#)

「NTP」も参照

システム プロンプト、デフォルト設定 [7-7, 7-8](#)

システム名

手動での設定 [7-8](#)

デフォルト設定 [7-8](#)

「DNS」も参照

システム名 TLV [32-2](#)

システム メッセージ ロギング

Syslog 機能 [1-20](#)

UNIX Syslog サーバ

サポートされる機能 [36-14](#)

デーモンを設定する [36-12](#)

ロギング機能を設定する [36-13](#)

イネーブルにする [36-5](#)

エラー メッセージの重大度を定義する [36-9](#)

概要 [36-1](#)

機能キーワード、説明 [36-14](#)

シーケンス番号、イネーブルとディセーブル [36-8](#)

スタックの変更、影響 [36-2](#)

設定を表示する [36-17](#)

タイム スタンプ、イネーブルとディセーブル [36-8](#)

ディセーブルにする [36-4](#)

デフォルト設定 [36-4](#)

表示宛先デバイスを設定する [36-5](#)

メッセージの形式 [36-2](#)

メッセージを制限する [36-10](#)

レベル キーワード、説明 [36-10](#)

ログ メッセージの同期をとる [36-6](#)

システム リソース、最適化する [8-1](#)

システム ルーティング

IS-IS [44-69](#)

ISO IGRP [44-69](#)

実行コンフィギュレーション

置き換える [A-21, A-22](#)

保存 [4-17](#)

ロール バックする [A-21, A-22](#)

自動 QoS

「QoS」を参照

自動 RP、説明 [51-7](#)自動アップグレード (auto-upgrade)、スイッチ スタック [5-14](#)自動アドバイス (auto-advise)、スイッチ スタック [5-14](#)自動イネーブル化 [11-33](#)自動回復、クラスタ [6-11](#)

自動検出

考慮事項

CDP 非対応デバイス [6-7](#)管理 VLAN [6-8](#)クラスタ非対応デバイス [6-7](#)異なる VLAN [6-7](#)最新のスイッチ [6-10](#)接続性 [6-5](#)非候補デバイスの先 [6-8](#)ルーテッド ポート [6-9](#)スイッチ クラスタ [6-5](#)

「CDP」も参照

自動検知、ポート速度 [1-5](#)自動コピー (auto-copy)、スイッチ スタック [5-14](#)自動ステート除外 [15-6](#)自動設定 [4-3](#)自動抽出 (auto-extract)、スイッチ スタック [5-14](#)

自動ネゴシエーション

インターフェイス設定時の注意事項 [15-33](#)デュプレックス モード [1-5](#)不一致 [55-13](#)

自動復旧、クラスタ

「HSRP」も参照

重大度、システム メッセージで定義する [36-9](#)

柔軟な認証の順序設定

概要 [11-31](#)設定する [11-75](#)集約アドレス、BGP [44-65](#)集約グローバルユニキャスト アドレス [45-4](#)

集約ポート

「EtherChannel」を参照

集約ポリシング [1-16](#)集約ポリシング機能 [40-74](#)

受動インターフェイス

OSPF [44-36](#)設定 [44-108](#)手動によるプリエンプション、REP、設定 [24-13](#)

準備状態チェック

ポートベース認証

設定する [11-41](#)説明 [11-16, 11-41](#)照合、IPv4 ACL [39-8](#)

冗長性

EtherChannel [42-3](#)HSRP [46-1](#)

STP

パス コスト [16-26](#)バックボーン [21-9](#)ポート プライオリティ [16-24](#)マルチドロップ バックボーン [23-5](#)

冗長電源システム

「Cisco Redundant Power System 2300」を参照

冗長リンクと UplinkFast [23-16](#)

初期設定

Express Setup [1-2](#)デフォルト [1-22](#)シングル セッション ID [11-35](#)

侵入検知システム

「IDS 装置」を参照

信頼される境界、QoS の [40-46](#)

信頼状態、ポートの

IP 電話のポート セキュリティを確立する [40-46](#)QoS ドメイン間 [40-48](#)QoS ドメイン内 [40-44](#)分類オプション [40-5](#)信頼できるトランスポート プロトコル、EIGRP [44-40](#)

す

スイッチ間リンク

「ISL」を参照

スイッチ仮想インターフェイス

「SVI」を参照

スイッチ間リンク

「ISL」を参照

スイッチ コンソール ポート **1-8**

スイッチ スタック内の dCEF **44-95**

スイッチ ソフトウェア機能 **1-1**

スイッチド パケット、ACL **39-42**

スイッチド ポート **15-3**

スイッチド ポート アナライザ

「SPAN」を参照

スイッチのクラスタ化テクノロジー **6-1**

「クラスタ、スイッチ」も参照

スイッチ プライオリティ

MSTP **22-23**

STP **21-22**

スーパーネット **44-9**

スケジューリング、IP SLA 動作 **47-5**

スケジュール、リロードの **4-24**

スタートアップ コンフィギュレーション

起動のデフォルト設定 **4-19**

クリアする **A-20**

設定ファイル

自動的にダウンロードする **4-19**

ファイル名を指定する **4-20**

ブーティング

手動で **4-20**

特定のイメージ **4-21**

スタッキング

MACsec **12-3**

スタック、スイッチ

auto-advise **5-14**

auto-copy **5-14**

auto-extract **5-14**

Catalyst 3750-E 専用 **5-2**

CDP の考慮事項 **30-2**

HSRP の考慮事項 **46-5**

IPv6 **45-16**

MAC アドレス **5-26**

MAC アドレスの考慮事項 **7-14**

STP

サポートされるインスタンス **21-11**

スタック ルート スwitchの選択 **21-4**

ブリッジ ID **21-3**

ルート ポートの選択 **21-4**

Version-Mismatch (VM) モード

auto-advise での手動アップグレード **5-14**

auto-extract でのアップグレード **5-14**

auto-upgrade での自動アップグレード **5-14**

例 **5-15**

アップグレードする **A-42**

あるメンバから別のメンバへイメージ ファイルをコピーする **A-42**

永続的 MAC アドレス タイマーをイネーブルにする **5-26**

オフライン設定

新メンバのプロビジョニング **5-29**

説明 **5-9**

プロビジョニングされるスイッチ、定義済み **5-9**

プロビジョニングされるスイッチの置き換えの影響 **5-12**

プロビジョニングされるスイッチの削除の影響 **5-12**

プロビジョニングされるスイッチの追加の影響 **5-10**

プロビジョニングされる設定、定義済み **5-9**

管理する **5-1**

管理接続 **5-19**

クラスタ **6-16**

互換性、ソフトウェア **5-12**

互換性のないソフトウェアとイメージのアップグレード **5-17, A-42**

混合

Catalyst 3750-E および 3750 スイッチ **5-2**

ソフトウェア **5-2**

- ハードウェア [5-2](#)
- ハードウェアおよびソフトウェア [5-2](#)
- 混合管理
 - 『Catalyst 3750-E and 3750 Switch Stacking Compatibility Guide』を参照
- 混合ソフトウェア イメージ
 - 『Cisco Software Activation and Compatibility Document』を参照
- サポートされる MSTP インスタンス [21-11](#)
- システム全体の設定での考慮事項 [5-18](#)
- システム プロンプトの考慮事項 [7-7](#)
- システム メッセージ
 - 表示のホスト名 [36-1](#)
 - リモートでのモニタリング [36-2](#)
- 自動アップグレード [5-14](#)
- 障害が発生したメンバを置き換える [5-18](#)
- 情報を表示する [5-32](#)
- 情報を割り当てる
 - 新メンバのプロビジョニング [5-29](#)
 - プライオリティ値 [5-28](#)
 - メンバ番号 [5-28](#)
- スタック プロトコル バージョン [5-13](#)
- 設定シナリオ [5-20](#)
- 設定ファイル [5-17](#)
- 説明 [5-2](#)
- ソフトウェア イメージ バージョン [5-12](#)
- ソフトウェアの互換性 [5-12](#)
- デフォルト設定 [5-26](#)
- 特定のスタック メンバの CLI にアクセスする [5-32](#)
- バージョン不一致 (VM) モード
 - 説明 [5-13](#)
- パーティション化される [5-5, 55-9](#)
- ハードウェアの互換性と SDM ミスマッチ モード [5-12](#)
- ブリッジ ID [5-8](#)
- プロビジョニングされるスイッチ
 - 置き換える [5-12](#)
 - 削除する [5-12](#)
 - 追加する [5-10](#)
- マージされる [5-5](#)
- マルチキャスト ルーティング、スタック マスターおよびメンバの役割 [51-10](#)
- メンバシップ [5-4](#)
- 「スタック マスターとスタック メンバ」も参照
- スタックの変更
 - 影響
 - IPv6 ルーティング [45-16](#)
- スタックの変更、影響
 - ACL 設定 [39-7](#)
 - CDP [30-2](#)
 - EtherChannel [42-10](#)
 - HSRP [46-5](#)
 - IEEE 802.1x ポートベース認証 [11-11](#)
 - IGMP スヌーピング [28-7](#)
 - IPv6 ACL [41-4](#)
 - IP ルーティング [44-4](#)
 - MAC アドレス テーブル [7-14](#)
 - MSTP [22-8](#)
 - MVR [28-19](#)
 - SDM テンプレートの選択 [8-4](#)
 - SNMP [37-1](#)
 - SPAN と RSPAN [34-11](#)
 - STP [21-12](#)
 - VLAN [16-7](#)
 - VTP [17-8](#)
 - クロススタック EtherChannel [42-13](#)
 - システム メッセージ ログ [36-2](#)
 - スイッチ クラスタ [6-16](#)
 - フォールバック ブリッジング [54-3](#)
 - ポート セキュリティ [31-20](#)
 - マルチキャスト ルーティング [51-11](#)
- スタック プロトコル バージョン [5-13](#)
- スタック マスター
 - IPv6 [45-16](#)
 - 再選択 [5-6](#)
 - 「スタック、スイッチ」も参照
 - 選択 [5-6](#)
 - 定義済み [5-2](#)
 - ブリッジ ID (MAC アドレス) [5-8](#)

スタック メンバ

IPv6 [45-16](#)置き換える [5-18](#)数 [5-8](#)情報を表示する [5-32](#)新メンバのプロビジョニング [5-29](#)

「スタック、スイッチ」も参照

設定する

プライオリティ値 [5-28](#)メンバ番号 [5-28](#)定義済み [5-2](#)特定のスタック メンバの CLI にアクセスする [5-32](#)プライオリティ値 [5-9](#)スタック メンバ番号 [15-21](#)スタティック IP ルーティング [1-18](#)スタティック MAC アドレッシング [1-12](#)スタティック SSM マッピング [51-20, 51-21](#)スタティック VLAN メンバシップ [16-2](#)

スタティック アクセス ポート

VLAN に割り当てる [16-10](#)定義済み [15-3, 16-3](#)

スタティック アドレス

「アドレス」を参照

スタティック トラフィック転送 [51-22](#)スタティック ルーティング [44-3](#)スタティック ルーティング サポート、拡張オブジェクト
トラッキング [49-10](#)スタティック ルーティングのプライマリ インターフェイ
ス、設定 [49-11](#)

スタティック ルート

概要 [45-12](#)設定 [44-98](#)スタティック ルート プライマリ インターフェイス、設
定 [49-11](#)スタブ エリア、OSPF [44-34](#)スタブ ルーティング、EIGRP [44-46](#)

スタンバイ グループ、クラスタ

「クラスタ スタンバイ グループ」と「HSRP」も参照

スタンバイ コマンド スイッチ

仮想 IP アドレス [6-13](#)考慮事項 [6-13](#)

設定する

定義済み [6-2](#)プライオリティ [6-11](#)要件 [6-4](#)

「クラスタ スタンバイ グループ」と「HSRP」も参照

スタンバイ タイマー、HSRP [46-11](#)スタンバイ リンク [25-2](#)スタンバイ ルータ [46-2](#)スティッキ ラーニング [31-10](#)

ストーム制御

サポート [1-5](#)しきい値 [31-1](#)設定する [31-3](#)説明 [31-1](#)ディセーブルにする [31-5](#)スヌーピング、IGMP [28-2](#)スパニング ツリーとネイティブ VLAN [16-18](#)

スパニングツリー プロトコル

「STP」を参照

スプリット ホライズン、RIP [44-26](#)スマート ロギング [36-1, 36-14](#)スモールフレーム着信レート、設定する [31-5](#)

せ

正規の時刻源、説明 [7-2](#)制御プロトコル、IP SLA [47-4](#)

制限する、アクセスを

RADIUS [10-18](#)TACACS+ [10-10](#)概要 [10-1](#)パスワードと権限レベル [10-2](#)

制限付き VLAN

IEEE 802.1x で使用する [11-22](#)設定する [11-63](#)説明 [11-22](#)整合性検査、VTP バージョン 2 [17-5](#)正常終了応答、VMPS [16-28](#)

- 生成する、IGMP レポートを [25-4](#)
- セカンダリ VLAN [19-2](#)
- セカンダリ エッジ ポート、REP [24-4](#)
- セキュア HTTP クライアント
 - 設定する [10-55](#)
 - 表示する [10-56](#)
- セキュア HTTP サーバ
 - 設定する [10-54](#)
 - 表示する [10-56](#)
- セキュア MAC アドレス
 - 最大数 [31-10](#)
 - 削除する [31-17](#)
 - スイッチ スタックと [31-20](#)
 - タイプ [31-10](#)
- セキュア シェル
 - 「SSH」を参照
- セキュア ポート
 - スイッチ スタックと [31-20](#)
 - 設定する [31-9](#)
- セキュア リモート接続 [10-46](#)
- セキュリティ機能 [1-11](#)
- セキュリティ グループ アクセス コントロール リスト (SGACL) [14-2](#)
- セキュリティ グループ タグ (SGT) [14-2](#)
- セキュリティ交換プロトコル
 - 「SXP」を参照
- セキュリティ、ポート [31-9](#)
- 設計する、ネットワークを、例 [1-25](#)
- セッション キー、MKA [12-2](#)
- 接続性の問題 [55-15, 55-17, 55-18](#)
- 接続、セキュア リモート [10-46](#)
- 設定可能な脱退タイマー、IGMP [28-6](#)
- 設定時の注意事項
 - REP [24-7](#)
- 設定時の注意事項、Multi-VRF CE [44-82](#)
- 設定、初期
 - Express Setup [1-2](#)
 - デフォルト [1-22](#)
- 設定する、スモールフレーム着信レートを [31-5](#)
- 設定する、ポートベース認証の違反モードを [11-44](#)
- 設定の置換 [A-21](#)
- 設定の矛盾、失われたメンバ接続性から回復する [55-13](#)
- 設定のロール バック [A-21](#)
- 設定ファイル
 - DHCP で取得する [4-9](#)
 - TFTP サーバ アクセスを制限する [37-18](#)
 - アーカイブする [A-21](#)
 - アップロードする
 - FTP を使用する [A-16](#)
 - RCP を使用する [A-19](#)
 - TFTP を使用する [A-13](#)
 - 準備する [A-11, A-14, A-18](#)
 - 理由 [A-9](#)
 - コピー時の無効な組み合わせ [A-6](#)
 - システム接点と場所の情報 [37-17](#)
 - 実行コンフィギュレーションを置き換える [A-21, A-22](#)
 - 実行コンフィギュレーションをロール バックする [A-21, A-22](#)
 - スタートアップ コンフィギュレーションを消去する [A-20](#)
 - 説明 [A-9](#)
 - タイプと場所 [A-10](#)
 - ダウンロードする
 - FTP を使用する [A-15](#)
 - RCP を使用する [A-18](#)
 - TFTP を使用する [A-12](#)
 - 自動的に [4-19](#)
 - 準備する [A-11, A-14, A-18](#)
 - 理由 [A-9](#)
 - テキスト エディタを使用して作成する [A-11](#)
 - ファイル名を指定する [4-20](#)
 - 保存された設定を削除する [A-21](#)
- 設定例、ネットワーク [1-25](#)
- セットアップ プログラム
 - 障害が発生したコマンド スイッチの置換 [55-11](#)
 - 障害が発生したコマンド スイッチを置き換える [55-10](#)
- 選択

「スタック マスター」を参照

そ

送信元 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [42-9](#)

送信元 IP アドレス ベース転送と宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [42-9](#)

送信元 MAC アドレス転送、EtherChannel [42-9](#)

送信元 MAC アドレス転送と宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [42-9](#)

即時脱退、IGMP

イネーブルにする [29-10](#)

説明 [28-6](#)

属性、RADIUS

ベンダー固有 [10-36](#)

ベンダー専用 [10-38](#)

属性と値のペア [11-20](#)

ソフトウェア イメージ

tar ファイル形式、説明 [A-26](#)

回復手順 [55-2](#)

フラッシュ内での場所 [A-26](#)

リロードのスケジューリング [4-25](#)

「ダウンロードとアップロード」も参照

ソフトウェアの互換性

「スタック、スイッチ」を参照

ソフトウェアのリロード [4-24](#)

た

ダイナミック ARP インспекション

ARP ACL と DHCP スヌーピング エントリのプライオリティ [27-5](#)

ARP キャッシュ ポイズニング [27-1](#)

ARP スプーフィング攻撃 [27-1](#)

ARP パケットのレート制限

errdisable ステート [27-5](#)

設定 [27-11](#)

説明 [27-4](#)

ARP 要求、説明 [27-1](#)

DHCP スヌーピング バインディング データベース [27-2](#)

DoS 攻撃、回避 [27-11](#)

man-in-the middle 攻撃、説明 [27-2](#)

インターフェイス信頼状態 [27-3](#)

機能 [27-2](#)

クリア

統計情報 [27-16](#)

ログ バッファ [27-16](#)

設定

着信 ARP パケットのレート制限 [27-4, 27-11](#)

ログ バッファ [27-14](#)

設定時の注意事項 [27-6](#)

設定する

DHCP 環境 [27-8](#)

非 DHCP 環境の ACL [27-9](#)

説明 [27-1](#)

妥当性チェック、実行 [27-13](#)

デフォルト設定 [27-6](#)

統計情報

クリア [27-16](#)

表示 [27-16](#)

ドロップされたパケットのログギング、説明 [27-5](#)

ネットワーク セキュリティ問題とインターフェイス信頼状態 [27-3](#)

表示

統計情報 [27-16](#)

レート制限を超過した場合の errdisable ステート [27-5](#)

ログ バッファ

クリア [27-16](#)

設定 [27-14](#)

ダイナミック アクセス ポート

設定する [16-30](#)

定義済み [15-3](#)

特性 [16-4](#)

ダイナミック アドレス

「アドレス」を参照

ダイナミック ポート VLAN メンバシップ

再確認する [16-31](#)

接続のタイプ [16-30](#)

説明 [16-28](#)

トラブルシューティング [16-33](#)

ダイナミック ルーティング [44-3](#)

ISO CLNS [44-69](#)

タイプ オブ サービス

「ToS」を参照

タイム スタンプ、ログ メッセージの [36-8](#)

タイム ドメイン反射率計

「TDR」を参照

ダウンロード可能 ACL [11-18, 11-20, 11-72](#)

ダウンロードする

イメージ ファイル

CMS を使用する [1-3](#)

FTP を使用する [A-33](#)

HTTP を使用する [1-3, A-25](#)

RCP を使用する [A-39](#)

TFTP を使用する [A-28](#)

準備する [A-28, A-32, A-38](#)

デバイス マネージャまたは Network Assistant を使用する [A-25](#)

古いイメージを削除する [A-30](#)

理由 [A-25](#)

設定ファイル

FTP を使用する [A-15](#)

RCP を使用する [A-18](#)

TFTP を使用する [A-12](#)

準備する [A-11, A-14, A-18](#)

理由 [A-9](#)

タグ付きパケット

IEEE 802.1Q [20-3](#)

レイヤ 2 プロトコル [20-9](#)

単一方向リンク検出プロトコル

「UDLD」を参照

短時間でのコンバージェンス [25-3](#)

端末回線、パスワードを設定する [10-6](#)

つ

ツイストペア イーサネット、単方向リンクを検出する [33-1](#)

追跡対象オブジェクト

しきい値重みによる [49-5](#)

しきい値パーセントによる [49-6](#)

ブール式の使用 [49-4](#)

追跡リスト

設定 [49-3](#)

タイプ [49-3](#)

追跡リスト内の重みしきい値 [49-5](#)

追跡リスト内のパーセントしきい値 [49-6](#)

追跡リスト内のブール式 [49-4](#)

て

ディスタンスベクトル プロトコル [44-3](#)

ディスタンス ベクトル マルチキャスト ルーティング プロトコル

「DVMRP」を参照

ディファレンシエーテッド サービス アーキテクチャ、QoS [40-2](#)

ディファレンシエーテッド サービス コード ポイント [40-2](#)

低密度波長分割多重方式

「CWDM SFP」を参照

ディレクトリ

作業ディレクトリを表示する [A-4](#)

作成と削除 [A-5](#)

変更する [A-4](#)

デスクトップ テンプレート [5-12](#)

デバイス検出プロトコル [30-1, 32-1](#)

デバイス センサー

設定 [11-55](#)

デバイス マネージャ

説明 [1-3, 1-7](#)

帯域内管理 [1-8](#)

利点 [1-2](#)

デバッグする

- エラー メッセージ出力をリダイレクトする [55-22](#)
- コマンドを使用する [55-21](#)
- すべてのシステム診断をイネーブルにする [55-22](#)
- 特定機能に対してイネーブルにする [55-21](#)
- デフォルト ゲートウェイ [4-16, 44-14](#)
- デフォルト設定
 - 802.1x [11-38](#)
 - BGP [44-49](#)
 - CDP [30-2](#)
 - DHCP [26-8](#)
 - DHCP オプション 82 [26-9](#)
 - DHCP スヌーピング [26-9](#)
 - DHCP スヌーピング バインディング データベース [26-9](#)
 - DNS [7-9](#)
 - EIGRP [44-40](#)
 - EtherChannel [42-11](#)
 - Flex Link [25-8](#)
 - HSRP [46-5](#)
 - IEEE 802.1Q トンネリング [20-5](#)
 - IGMP [51-40](#)
 - IGMP スヌーピング [28-7, 29-6, 29-7](#)
 - IGMP フィルタリング [28-26](#)
 - IP SLA [47-6](#)
 - IPv6 [45-17](#)
 - IP アドレス指定、IP ルーティング [44-7](#)
 - IP ソース ガード [26-19](#)
 - IP マルチキャスト ルーティング [51-11](#)
 - IS-IS [44-71](#)
 - LLDP [32-5](#)
 - MAC アドレス テーブル [7-14](#)
 - MAC アドレス テーブル移動更新 [25-8](#)
 - MSDP [53-4](#)
 - MSTP [22-16](#)
 - Multi-VRF CE [44-82](#)
 - MVR [28-21](#)
 - OSPF [44-29](#)
 - PIM [51-11](#)
 - RADIUS [10-27](#)
 - REP [24-7](#)
 - RIP [44-23](#)
 - RMON [35-3](#)
 - RSPAN [34-12](#)
 - SDM テンプレート [8-5](#)
 - SNMP [37-7](#)
 - SPAN [34-12](#)
 - SSL [10-52](#)
 - STP [21-14](#)
 - TACACS+ [10-13](#)
 - UDLD [33-4](#)
 - VLAN [16-7](#)
 - VLAN、レイヤ 2 イーサネット インターフェイス [16-18](#)
 - VMPS [16-29](#)
 - VTP [17-9](#)
 - WCCP [50-6](#)
 - イーサネット インターフェイス [15-31](#)
 - オプションのスパンニング ツリー設定 [23-12](#)
 - 音声 VLAN [18-3](#)
 - 起動 [4-19](#)
 - システム名とプロンプト [7-8](#)
 - システム メッセージ ロギング [36-4](#)
 - 自動 QoS [40-24](#)
 - 初期スイッチ情報 [4-3](#)
 - スイッチ スタック [5-26](#)
 - ダイナミック ARP インспекション [27-6](#)
 - パスワードと権限レベル [10-2](#)
 - バナー [7-11](#)
 - 標準 QoS [40-37](#)
 - フォールバック ブリッジング [54-4](#)
 - プライベート VLAN [19-7](#)
 - レイヤ 2 インターフェイス [15-31](#)
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-14](#)
 - デフォルト ネットワーク [44-99](#)
 - デフォルトの Web ベース認証の設定
 - 802.1X [13-9](#)
 - デフォルト ルーティング [44-3](#)
 - デフォルト ルート [44-99](#)

デュアル IPv4/IPv6 テンプレート [8-3, 45-10, 45-11](#)

デュアルアクションの検出 [42-6](#)

デュアル プロトコル スタック

IPv4 と IPv6 [45-11](#)

SDM テンプレートのサポート [45-11](#)

電源

管理 [15-49](#)

設定 [15-49](#)

電源管理 TLV [32-3](#)

転送情報ベース

「FIB」を参照

転送遅延時間

MSTP [22-25](#)

STP [21-24](#)

転送保留カウント

「STP」を参照

テンプレート、SDM [8-2](#)

と

同期化、BGP [44-52](#)

統計情報

802.1X [13-17](#)

CDP [30-5](#)

IEEE 802.1x [11-77](#)

IP マルチキャスト ルーティング [51-65](#)

MKA [12-5](#)

OSPF [44-38](#)

RMON グループ イーサネット [35-5](#)

RMON グループ履歴 [35-5](#)

SNMP 入力と出力 [37-19](#)

VTP [17-19](#)

インターフェイス [15-55](#)

等コスト ルーティング [1-18, 44-97](#)

到達可能性、IP SLA IP ホストのトラッキング [49-9](#)

トークンリング VLAN

VTP サポート [17-5](#)

サポート [16-6](#)

独立 VLAN [19-2, 19-3](#)

独立ポート [19-2](#)

都市ロケーション [32-3](#)

ドメイン、ISO IGRP ルーティング [44-69](#)

ドメイン ネーム システム

「DNS」を参照

ドメイン名

DNS [7-8](#)

VTP [17-10](#)

トラストポイント、CA [10-50](#)

トラッキング、IP ルーティング ステートの [49-2](#)

トラッキング、インターフェイス ラインプロトコル ステート [49-2](#)

トラッキング プロセス [49-1](#)

トラック ステート、IP SLA のトラッキング [49-9](#)

トラップ

MAC アドレス通知を設定する [7-15, 7-17, 7-19](#)

イネーブルにする [7-15, 7-17, 7-19, 37-13](#)

概要 [37-1, 37-4](#)

通知タイプ [37-13](#)

マネージャを設定する [37-13](#)

トラップ ドア メカニズム [4-2](#)

トラフィック

非フラグメント化 [39-6](#)

フラグメント化 [39-6](#)

フラッドのブロッキング [31-8](#)

分割 IPv6 [41-3](#)

トラフィックの抑制 [31-1](#)

トラフィック ポリシング [1-16](#)

トラブルシューティング

CiscoWorks [37-4](#)

CPU 使用率 [55-30](#)

debug コマンド [55-21](#)

PIMv1 および PIMv2 の相互運用性の問題 [51-36](#)

ping による [55-15](#)

SFP セキュリティと識別情報 [55-14](#)

show forward コマンド [55-23](#)

traceroute [55-18](#)

クラッシュ情報を表示する [55-25](#)

システム メッセージ ロギング [36-1](#)

接続性の問題 [55-15](#), [55-17](#), [55-18](#)

単方向リンクを検出する [33-1](#)

パケット転送を設定する [55-23](#)

トランキングのカプセル化 [1-11](#)

トランク

ISL [16-16](#)

許可 VLAN リスト [16-21](#)

設定 [16-20](#), [16-25](#)

タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [16-23](#)

パラレル [16-26](#)

非 DTP デバイスに対する [16-16](#)

プルーニング適格リスト [16-22](#)

ロードシェアリング

STP パス コストを設定する [16-26](#)

STP ポート プライオリティを使用する [16-24](#),
[16-25](#)

トランク フェールオーバー

「リンクステート トラッキング」を参照

トランク ポート

カプセル化 [16-20](#), [16-25](#)

設定する [16-20](#)

定義済み [15-4](#), [16-3](#)

トランスペアレント モード、VTP [17-4](#)

トンネリング

IEEE 802.1Q [20-2](#)

定義 [20-1](#)

レイヤ 2 プロトコル [20-9](#)

トンネル ポート

IEEE 802.1Q、設定 [20-8](#)

説明 [15-4](#), [20-2](#)

他の機能との非互換性 [20-7](#)

名前付き IPv4 ACL [39-16](#)

名前付き IPv6 ACL [41-3](#)

並べ替え、ACL エントリ [39-16](#)

に

二重タグ パケット

IEEE 802.1Q トンネリング [20-2](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-13](#)

認可

RADIUS [10-34](#)

TACACS+ [10-11](#), [10-16](#)

認証

AAA でのローカル モード [10-44](#)

EIGRP [44-45](#)

HSRP [46-11](#)

Open1x [11-31](#)

RADIUS

キー [10-28](#)

ログイン [10-30](#)

TACACS+

キー [10-13](#)

定義済み [10-11](#)

ログイン [10-14](#)

「ポートベース認証」を参照

認証キー、ルーティング プロトコル [44-110](#)

認証失敗 VLAN

「制限付き VLAN」を参照

認証マネージャ

CLI コマンド [11-9](#)

以前の 802.1x CLI コマンドとの互換性 [11-9](#) ~ ??

概要 [11-8](#)

旧 802.1x CLI コマンドとの互換性 ?? ~ [11-10](#)

シングル セッション ID [11-35](#)

ね

ネイティブ VLAN

IEEE 802.1Q トンネリング [20-5](#)

な

内部電源装置

「電源装置」を参照

内部ネイバー、BGP [44-52](#)

無許可ポート、IEEE 802.1x での [11-10](#)

夏時間 [7-6](#)

設定する [16-23](#)
 デフォルト [16-23](#)
 ネイバー、BGP [44-63](#)
 ネイバー オフセット番号、REP [24-4](#)
 ネイバー探索、IPv6 [45-4](#)
 ネイバー探索および回復、EIGRP [44-39](#)
 ネットワーク エッジ アクセス トポロジ
 「NEAT」を参照
 ネットワーク管理
 CDP [30-1](#)
 RMON [35-1](#)
 SNMP [37-1](#)
 ネットワーク タイム プロトコル
 「NTP」を参照
 ネットワーク デバイス アドミッション コントロール (NDAC) [12-9, 14-2](#)
 ネットワークの設計
 サービス [1-26](#)
 パフォーマンス [1-26](#)
 ネットワークの設定例
 Multiple-Dwelling ネットワーク [1-38](#)
 サーバ集約と Linux サーバ クラスタ [1-31](#)
 冗長ギガビット バックボーン [1-31](#)
 大規模ネットワーク [1-35](#)
 高パフォーマンス ワイヤリング クローゼット [1-29](#)
 中小規模ネットワーク [1-33](#)
 長距離、広帯域トランスポート [1-39](#)
 ネットワーク サービスを提供する [1-26](#)
 ネットワーク パフォーマンスを改善する [1-25](#)
 費用対効果が高いワイヤリング クローゼット [1-28](#)
 ネットワーク パフォーマンス、IP SLA で測定する [47-3](#)
 ネットワーク ポリシー TLV [32-2](#)

は

バージョン依存のトランスペアレント モード [17-5](#)
 バージョン不一致 (VM) モード
 説明 [5-13](#)

表示 [5-13](#)
 バーチャル プライベート ネットワーク
 「VPN」を参照
 ハードウェアの制限とレイヤ 3 インターフェイス [15-43](#)
 バインディング
 DHCP スヌーピング データベース [26-6](#)
 IP ソース ガード [26-17](#)
 アドレス、Cisco IOS DHCP サーバ [26-6](#)
 バインディング データベース
 DHCP スヌーピング
 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 アドレス、DHCP サーバ
 「DHCP、Cisco IOS サーバ データベース」を参照
 バインディング テーブル、DHCP スヌーピング
 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 パケットの変更、QoS [40-22](#)
 パス MTU 検出 [45-4](#)
 パス コスト
 MSTP [22-22](#)
 STP [21-21](#)
 パスワード
 VTP ドメイン [17-10](#)
 暗号化 [10-3](#)
 回復 [55-3](#)
 回復をディセーブルにする [10-5](#)
 概要 [10-1](#)
 クラスタ [6-16](#)
 セキュリティ [1-12](#)
 設定する
 Telnet [10-6](#)
 イネーブル [10-3](#)
 シークレットをイネーブルにする [10-3](#)
 ユーザ名 [10-7](#)
 デフォルト設定 [10-2](#)
 バックアップ インターフェイス
 「Flex Link」を参照
 バックアップ スタティック ルーティング、設定 [49-12](#)

バックアップ リンク [25-2](#)

バナー

設定する

Message-of-the-Day ログイン [7-11](#)

ログイン [7-12](#)

デフォルト設定 [7-11](#)

表示時 [7-10](#)

パフォーマンス機能 [1-5](#)

パフォーマンス、ネットワークの設計 [1-25](#)

パラレル パス、ルーティング テーブル内 [44-97](#)

範囲

インターフェイスの [15-23](#)

マクロ [15-25](#)

ひ

非 IPv6 トラフィック、フィルタリング [41-4](#)

非 IP トラフィック フィルタリング [39-30](#)

ピア、BGP [44-63](#)

非階層型ポリシー マップ

設定 [40-61](#)

設定時の注意事項 [40-40](#)

説明 [40-10](#)

光ファイバ、単一方向リンクの検出 [33-1](#)

非対称リンク、IEEE 802.1Q トンネリング [20-5](#)

非ランキング モード [16-17](#)

非認識 Type-Length-Value (TLV) サポート [17-5](#)

標準範囲 VLAN [16-4](#)

設定時の注意事項 [16-6](#)

設定する [16-4](#)

定義済み [16-1](#)

ふ

ファイル

crashinfo、説明 [55-25](#)

tar

イメージ ファイルの形式 [A-26](#)

作成する [A-7](#)

抽出する [A-8](#)

内容を表示する [A-7](#)

拡張 crashinfo

説明 [55-26](#)

場所 [55-26](#)

基本 crashinfo

説明 [55-25](#)

場所 [55-25](#)

コピーする [A-5](#)

削除 [A-6](#)

内容を表示する [A-8](#)

ファイル システム

使用可能なファイル システムを表示する [A-2](#)

デフォルトを設定する [A-3](#)

ネットワーク ファイル システム名 [A-5](#)

ファイル情報を表示する [A-4](#)

ローカル ファイル システム名 [A-1](#)

不一致、自動ネゴシエーション [55-13](#)

フィルタ、IP

「ACL、IP」を参照

フィルタリング

IPv6 トラフィック [41-4, 41-8](#)

show コマンドと more コマンドの出力 [2-9](#)

VLAN [39-32](#)

非 IP トラフィック [39-30](#)

フィルタリング、show コマンドと more コマンドの出力 [2-9](#)

ブーティング

特定のイメージ [4-21](#)

ブート プロセス [4-2](#)

ブートローダ、機能 [4-2](#)

ブートストラップ ルータ (BSR)、説明 [51-7](#)

ブートローダ

アクセス [4-22](#)

環境変数 [4-22](#)

説明 [4-2](#)

トラップ ドア メカニズム [4-2](#)

プロンプト [4-22](#)

フェールオーバー サポート [1-9](#)

フォールバックブリッジング

STP

- hello BPDU インターバル [54-9](#)
- VLAN ブリッジ STP [54-2](#)
- VLAN ブリッジ スパニングツリー プライオリティ [54-6](#)
- インターフェイスでディセーブル [54-10](#)
- インターフェイス プライオリティ [54-7](#)
- キープアライブ メッセージ [21-3](#)
- 最大アイドル時間 [54-10](#)
- 転送遅延時間 [54-9](#)
- パス コスト [54-8](#)

SVI およびルーテッド ポート [54-1](#)

- VLAN ブリッジ STP [21-12](#)
- インターフェイスを接続する [15-16](#)

概要 [54-1](#)

- サポート [1-18](#)
- サポートされていないプロトコル [54-4](#)
- スタックの変更、影響 [54-3](#)
- 設定時の注意事項 [54-4](#)

説明 [54-1](#)

デフォルト設定 [54-4](#)

ブリッジ グループ

- 機能 [54-2](#)
- 削除 [54-5](#)
- 作成 [54-4](#)
- サポートされる数 [54-5](#)
- 説明 [54-2](#)

フレーム転送

- パケット転送 [54-2](#)
- パケットのフラッディング [54-2](#)

プロトコル、未サポート [54-4](#)

保護ポート [54-4](#)

複数認証 [11-12](#)

物理ポート [15-3](#)

プライオリティ

- CoS の上書き [18-7](#)
- CoS を信頼する [18-7](#)
- HSRP [46-8](#)

プライベート VLAN

IP アドレス指定 [19-4](#)

SDM テンプレート [19-5](#)

SVI [19-5](#)

エンドステーション アクセス [19-3](#)

コミュニティ VLAN [19-2, 19-3](#)

コミュニティ ポート [19-2](#)

混合ポート [19-2](#)

サブドメイン [19-1](#)

スイッチ スタック [19-6](#)

セカンダリ VLAN [19-2](#)

設定 [19-11](#)

設定作業 [19-7](#)

設定時の注意事項 [19-7, 19-9](#)

デフォルト設定 [19-7](#)

独立 VLAN [19-2, 19-3](#)

独立ポート [19-2](#)

トラフィック [19-5](#)

複数のスイッチ間 [19-4](#)

プライマリ VLAN [19-2, 19-3](#)

ポート

コミュニティ [19-2](#)

混合 [19-2](#)

混合ポートの設定 [19-14](#)

設定時の注意事項 [19-9](#)

独立 [19-2](#)

ホスト ポート の設定 [19-12](#)

マッピング [19-15](#)

モニタリング [19-16](#)

利点 [19-1](#)

プライベート VLAN エッジ ポート

「保護ポート」を参照

プライマリ VLAN [19-2, 19-3](#)

プライマリ エッジ ポート、REP [24-4](#)

プライマリ リンク [25-2](#)

フラッシュ デバイス、番号 [A-1](#)

フラッド トラフィック、ブロッキング [31-8](#)

プリエンブション遅延時間、REP [24-5](#)

ブリッジ グループ

「フォールバック ブリッジング」を参照

ブリッジド パケット、ACL [39-43](#)

ブリッジ プロトコル データ ユニット

「BPDU」を参照

ブルーニング、VTP

イネーブルにする

VTP ドメインで [17-16](#)

ポート上 [16-22](#)

概要 [17-6](#)

ディセーブルにする

VTP ドメインで [17-16](#)

ポート上 [16-23](#)

例 [17-7](#)

ブルーニング適格リスト

VLAN [17-17](#)

VTP ブルーニングの [17-6](#)

変更する [16-22](#)

プレフィックス リスト、BGP [44-60](#)

フロー制御

設定する [15-35](#)

説明 [15-35](#)

フローチャート

QoS 出力キューイングとスケジューリング [40-19](#)

QoS 入力キューイングとスケジューリング [40-16](#)

QoS 分類 [40-7](#)

QoS ポリシングとマーキング [40-11](#)

ブロードキャスト ストーム [31-1, 44-16](#)

ブロードキャストのフラッディング [44-19](#)

ブロードキャスト パケット

ダイレクト [44-16](#)

フラッディング [44-16](#)

フローベース パケット分類 [1-16](#)

プロキシ ARP

IP ルーティングがディセーブル [44-13](#)

設定 [44-13](#)

定義 [44-11](#)

プロキシ レポート [25-4](#)

ブロッキング パケット [31-8](#)

プロトコル依存モジュール、EIGRP [44-40](#)

プロトコル ストーム保護 [31-21](#)

プロビジョニング、スイッチ スタックの新メンバ
の [5-9](#)

プロファイル外マークダウン [1-16](#)

へ

ペイロード暗号化 [1-1](#)

ヘルプ、コマンドライン [2-3](#)

編集機能

イネーブルとディセーブル [2-7](#)

使用されたキーストローク [2-7](#)

ラップされた行 [2-9](#)

ほ

防止する、不正アクセスを [10-1](#)

ボーダー ゲートウェイ プロトコル

「BGP」を参照

ポート

10 ギガビット イーサネット [15-7](#)

REP [24-6](#)

VLAN の割り当て [16-10](#)

アクセス [15-3](#)

スイッチ [15-3](#)

スタティック アクセス [16-3, 16-10](#)

セキュア [31-9](#)

ダイナミック アクセス [16-4](#)

トランク [16-3, 16-15](#)

ブロッキング [31-8](#)

保護される [31-6](#)

ルーテッド [15-4](#)

ポート ACL

タイプ [39-4](#)

定義 [39-3](#)

ポート VLAN ID TLV [32-2](#)

ポート記述 TLV [32-2](#)

ポート シャットダウン応答、VMPS [16-28](#)

ポート セキュリティ

- QoS 信頼境界と [40-46](#)
- 違反 [31-10](#)
- エージング [31-18](#)
- スタック構成と [31-20](#)
- スティッキ ラーニング [31-10](#)
- 設定 [31-13](#)
- 設定時の注意事項 [31-12](#)
- 説明 [31-9](#)
- デフォルト設定 [31-12](#)
- トランク ポート [31-15](#)
- プライベート VLAN の [31-20](#)
- 他の機能 [31-12](#)
- ポートチャネル
 - 「EtherChannel」を参照
- ポートの信頼状態
 - サポート [1-16](#)
- ポート プライオリティ
 - MSTP [22-21](#)
 - STP [21-19](#)
- ポートブロッキング [1-5, 31-8](#)
- ポートベース認証
 - EAPOL-Start フレーム [11-6](#)
 - EAP-Request/Identity フレーム [11-6](#)
 - EAP-Response/Identity フレーム [11-6](#)
 - VLAN 割り当て
 - AAA 認証 [11-44](#)
 - 設定タスク [11-17](#)
 - 説明 [11-16](#)
 - 特性 [11-16](#)
 - Wake-on-LAN、説明 [11-28](#)
 - アカウンティング [11-14](#)
 - アクセス不能認証バイパス
 - 設定する [11-64](#)
 - 説明 [11-23](#)
 - 注意事項 [11-40](#)
 - イネーブル化
 - 802.1x 認証 [13-11](#)
 - 音声 VLAN
 - PVID [11-28](#)
 - VVID [11-28](#)
 - 説明 [11-28](#)
 - 音声認識 802.1x セキュリティ
 - 設定する [11-42](#)
 - 説明 [11-34, 11-42](#)
 - 開始およびメッセージ交換 [11-6](#)
 - カプセル化 [11-3](#)
 - クライアント、定義 [11-3, 13-2](#)
 - ゲスト VLAN
 - 設定時の注意事項 [11-22, 11-23](#)
 - 説明 [11-21](#)
 - 柔軟な認証の順序設定
 - 概要 [11-31](#)
 - 設定する [11-75](#)
 - 準備状態チェック
 - 設定する [11-41](#)
 - 説明 [11-16, 11-41](#)
 - スイッチ
 - RADIUS クライアント [11-3](#)
 - プロキシとして [11-3, 13-2](#)
 - スイッチ サブリカント
 - 概要 [11-33](#)
 - 設定する [11-69](#)
 - スタックの変更、影響 [11-11](#)
 - 設定
 - RADIUS サーバ [11-47, 13-13](#)
 - 違反モード [11-44](#)
 - スイッチ上の RADIUS サーバ パラメータ [11-46](#)
 - スイッチからクライアントへの再送信時間 [11-51](#)
 - スイッチ上の RADIUS サーバ パラメータ [13-11](#)
 - スイッチとクライアント間のフレーム再送信回数 [11-51, 11-52](#)
 - 待機時間 [11-50](#)
 - 設定時の注意事項 [11-39, 13-9](#)
 - 設定する
 - 802.1x 認証 [11-44](#)
 - アクセス不能認証バイパス [11-64](#)

- クライアントの手動での再認証 [11-50](#)
- ゲスト VLAN [11-62](#)
- 制限付き VLAN [11-63](#)
- 定期的な再認証 [11-48](#)
- ホスト モード [11-47](#)
- 説明 [11-1](#)
- ダウンロード可能 ACL とリダイレクト URL
 - 概要 [11-18 ~ 11-20](#)
 - 設定する [11-72 ~ 11-74](#)
- デバイスの役割 [11-3, 13-2](#)
- デフォルト値へのリセット [11-77](#)
- デフォルト設定 [11-38, 13-9](#)
- 統計情報の表示 [11-77, 13-17](#)
- 統計情報、表示する [11-77](#)
- 認証サーバ
 - RADIUS サーバ [11-3](#)
 - 定義 [11-3, 13-2](#)
- 複数認証 [11-12](#)
- 方式リスト [11-44](#)
- ポート
 - 音声 VLAN [11-28](#)
 - 許可および無許可 [11-10](#)
 - 許可ステートおよび dot1x port-control コマンド [11-11](#)
- ポートあたりのデバイスの最大数 [11-41](#)
- ポート セキュリティ
 - 説明 [11-28](#)
- ホスト モード [11-12](#)
- マジック パケット [11-28](#)
- マルチ ホスト モード、説明 [11-12](#)
- ユーザ単位 ACL
 - AAA 許可 [11-44](#)
 - 設定タスク [11-18](#)
 - 説明 [11-17](#)
- ユーザ単位の ACL
 - RADIUS サーバ属性 [11-18](#)
- ユーザ ディストリビューション
 - 概要 [11-27](#)
 - 注意事項 [11-27](#)
- ポートベース認証方式、サポートされる [11-8](#)
- ポート メンバシップ モード、VLAN [16-3](#)
- 保護ポート [1-12, 31-6](#)
- 補助 VLAN
 - 「音声 VLAN」を参照
- ホスト、ダイナミック ポートでの制限 [16-33](#)
- ホスト ポート
 - 種類 [19-2](#)
 - 設定 [19-12](#)
- ホスト モード、MACsec [12-4](#)
- ポリシーベース ルーティング
 - 「PBR」を参照
- ポリシー マップ、QoS の
 - SVI での階層
 - 設定時の注意事項 [40-40](#)
 - 設定する [40-66](#)
 - 説明 [40-12](#)
 - 階層 [40-9](#)
 - 説明 [40-8](#)
 - 特性 [40-61](#)
 - 物理ポートでの非階層
 - 設定時の注意事項 [40-40](#)
 - 説明 [40-10](#)
 - 物理ポートの非階層型
 - 設定 [40-61](#)
- ポリシング
 - 階層
 - 「階層型ポリシー マップ」を参照
 - 説明 [40-4](#)
 - トークン バケット アルゴリズム [40-10](#)
- ポリシング機能
 - 数 [40-41](#)
 - 設定する
 - 各一致トラフィック クラス [40-61](#)
 - 複数トラフィック クラス [40-74](#)
 - 説明 [40-4](#)
 - タイプ [40-10](#)
- ポリシング済み DSCP マップ、QoS [40-78](#)

ま

マーキング

集約ポリシング機能でのアクション [40-74](#)

説明 [40-4](#), [40-9](#)

ポリシー マップのアクション [40-61](#)

マジック パケット [11-28](#)

マッピング テーブル、QoS の

設定する

CoS/DSCP [40-76](#)

DSCP [40-76](#)

DSCP/CoS [40-79](#)

DSCP/DSCP 変換 [40-80](#)

IP precedence/DSCP [40-77](#)

ポリシング済み DSCP [40-78](#)

説明 [40-13](#)

マルチ VRF CE

表示 [44-94](#)

モニタリング [44-94](#)

マルチオペレーションのスケジューリング、IP SLA [47-5](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [28-19](#)

マルチキャスト VLAN [28-18](#)

マルチキャスト VLAN レジストレーション

「MVR」を参照

マルチキャスト VRF の設定 [44-88](#)

マルチキャスト グループ

加入 [28-3](#)

スタティックな加入 [28-11](#), [29-8](#)

即時脱退 [28-6](#)

脱退 [28-5](#)

マルチキャスト ストーム [31-1](#)

マルチキャスト パケット

ACL [39-44](#)

ブロッキング [31-8](#)

マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタリング [28-17](#)

マルチキャスト ルータ ポート、追加する [28-10](#), [29-9](#)

マルチドメイン認証

「MDA」を参照

み

ミニ アクセス ポイント

「POP」を参照

ミニタイプ USB コンソール ポート [15-17](#)

ミラーリング トラフィック、分析用の [34-1](#)

む

矛盾、設定 [55-13](#)

め

メッセージ、ユーザに対するバナーを使用 [7-10](#)

メトリック、BGP 内 [44-57](#)

メトリック変換、ルーティング プロトコル間 [44-103](#)

メトロ タグ [20-2](#)

メモリの整合性検査ルーチンの使用 [55-27](#)

メンバシップ モード、VLAN ポート [16-3](#)

メンバ スイッチ

失われた接続性から回復する [55-13](#)

管理する [6-18](#)

「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

自動検出 [6-5](#)

定義済み [6-2](#)

パスワード [6-15](#)

要件 [6-4](#)

も

モジュール番号 [15-21](#)

モニタリング

BGP [44-68](#)

CDP [30-5](#)

CEF [44-96](#)

EIGRP [44-47](#)

Flex Link [25-14](#)
 HSRP [46-13](#)
 IEEE 802.1Q トンネリング [20-21](#)
 IGMP
 スヌーピング [28-17, 29-12](#)
 IP
 アドレス テーブル [44-20](#)
 マルチキャスト ルーティング [51-64](#)
 ルート [44-111](#)
 IP SLA 動作 [47-13](#)
 IPv4 ACL 設定 [39-45](#)
 IPv6 [45-43](#)
 IPv6 ACL 設定 [41-9](#)
 IS-IS [44-79](#)
 ISO CLNS [44-79](#)
 MAC アドレス テーブル移動更新 [25-14](#)
 MSDP ピア [53-19](#)
 OSPF [44-38](#)
 REP [24-14](#)
 RP マッピング情報 [51-36](#)
 SFP ステータス [55-15](#)
 Source-Active メッセージ [53-19](#)
 SSM マッピング [51-23](#)
 VLAN [16-15](#)
 フィルタ [39-46](#)
 マップ [39-46](#)
 VMPS [16-32](#)
 VTP [17-19](#)
 アクセス グループ [39-45](#)
 インターフェイス [15-55](#)
 オブジェクト トラッキング [49-13](#)
 機能 [1-20](#)
 スイッチ間でのトラフィック フロー [35-1](#)
 速度モードとデュプレックス モード [15-34](#)
 単方向リンク用のケーブル [33-1](#)
 トラフィックの抑制 [31-23](#)
 トンネリング [20-21](#)
 フォールバック ブリッジング [54-11](#)
 プライベート VLAN [19-16](#)

 プローブでの分析用のネットワーク トラフィック [34-2](#)
 マルチ VRF CE [44-94](#)
 マルチキャスト ルータ インターフェイス [28-17](#)
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-21](#)

ゆ

ユーザ単位 ACL と Filter-Id [11-9](#)
 ユーザ データグラム プロトコル
 「UDP」を参照
 ユーザ名ベース認証 [10-7](#)
 優先処理、トラフィックの
 「QoS」を参照
 優先遅延、デフォルト設定 [25-8](#)
 優先、デフォルト設定 [25-8](#)
 誘導ユニキャスト要求 [1-8](#)
 ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング [1-8](#)
 CPU パケット [7-21](#)
 スタティック アドレスを追加する [7-22](#)
 設定時の注意事項 [7-21](#)
 説明 [7-21](#)
 ブロードキャスト MAC アドレス [7-21](#)
 マルチキャスト アドレス [7-21](#)
 ルータ MAC アドレス [7-21](#)
 ユニキャスト ストーム [31-1](#)
 ユニキャスト トラフィック、ブロッキング [31-8](#)
 ユニバーサル ソフトウェア イメージ [1-1](#)
 フィーチャ セット
 IP サービス [1-2](#)
 IP ベース [1-2](#)

よ

予約アドレス、DHCP プール [26-29](#)

り

リークする、IGMP レポートを [25-4](#)

リセット、BGP 内 [44-55](#)
 リダイレクト URL [11-18, 11-20, 11-72](#)
 リトライ回数、VMPS、変更する [16-32](#)
 リモート SPAN [34-3](#)
 「RSPAN」を参照
 リモート コピー プロトコル
 「RCP」を参照
 リモート ネットワーク モニタリング
 「RMON」を参照
 履歴
 コマンドを呼び出す [2-6](#)
 説明 [2-5](#)
 ディセーブルにする [2-6](#)
 バッファ サイズを変更する [2-6](#)
 履歴テーブル、Syslog メッセージのレベルと番号 [36-10](#)
 リンク完全性、REP を使用した確認 [24-3](#)
 リンク冗長性
 「Flex Link」を参照
 リンクステート トラッキング
 設定する [42-28](#)
 説明 [42-25](#)
 リンクステート プロトコル [44-3](#)
 リンク、単方向 [33-1](#)
 リンクの失敗、単一方向の検出 [22-8](#)
 リンク ローカル ユニキャスト アドレス [45-4](#)
 隣接テーブル、CEF [44-95](#)

る

ルータ ACL
 タイプ [39-5](#)
 定義 [39-3](#)
 ルータ ID、OSPF [44-38](#)
 ルーティング
 情報の再配信 [44-100](#)
 スタティック [44-3](#)
 ダイナミック [44-3](#)
 デフォルト [44-3](#)

ルーティングできないプロトコルの転送 [54-1](#)
 ルーティング ドメイン連合、BGP [44-66](#)
 ルーティング プロトコルのアドミニストレーティブ ディスタンス [44-98](#)
 ルーテッド パケット、ACL [39-44](#)
 ルーテッド ポート
 IP アドレス [15-43, 44-6](#)
 スイッチ クラスタ [6-9](#)
 設定 [44-5](#)
 定義済み [15-4](#)
 ルート ガード
 イネーブルにする [23-19](#)
 サポート [1-10](#)
 説明 [23-10](#)
 ルート計算タイマー、OSPF [44-36](#)
 ルート スイッチ
 MSTP [22-19](#)
 STP [21-17](#)
 ルート選択、BGP [44-56](#)
 ルート ターゲット、VPN [44-82](#)
 ルート ダンプニング、BGP [44-67](#)
 ルート マップ
 BGP [44-58](#)
 ポリシーベース ルーティング [44-104](#)
 ルート リフレクタ、BGP [44-66](#)
 ループ ガード
 イネーブルにする [23-19](#)
 サポート [1-10](#)
 説明 [23-11](#)

れ

例
 ネットワーク設定 [1-25](#)
 レイヤ 2 traceroute
 1 ポートに複数のデバイス [55-18](#)
 ARP [55-17](#)
 CDP [55-17](#)
 IP アドレスおよびサブネット [55-17](#)

MAC アドレスおよび VLAN [55-17](#)

使用上の注意事項 [55-17](#)

説明 [55-17](#)

ブロードキャスト トラフィック [55-17](#)

マルチキャスト トラフィック [55-17](#)

ユニキャスト トラフィック [55-17](#)

レイヤ 2 インターフェイス、デフォルト設定 [15-31](#)

レイヤ 2 フレーム、CoS での分類 [40-2](#)

レイヤ 2 プロトコル トネリング

EtherChannel の設定 [20-17](#)

設定 [20-13](#)

注意事項 [20-15](#)

定義 [20-9](#)

デフォルト設定 [20-14](#)

レイヤ 2 プロトコル パケットのシャットダウンしきい
値 [20-14](#)

レイヤ 2 プロトコル パケットのドロップしきい
値 [20-14](#)

レイヤ 3 インターフェイス

IPv4 アドレスと IPv6 アドレスを割り当てる [45-27](#)

IPv6 アドレスを割り当てる [45-18](#)

IP アドレスの割り当て [44-8](#)

タイプ [44-5](#)

レイヤ 2 モードからの変更 [44-86](#)

レイヤ 3 機能 [1-17](#)

レイヤ 3 パケット、分類方式 [40-2](#)

レポート抑制、IGMP

説明 [28-6](#)

ディセーブルにする [28-16, 29-12](#)

ログ メッセージ

「システム メッセージ ロギング」を参照

ロケーション TLV [32-3](#)

わ

ワイヤード ロケーション サービス

概要 [32-3](#)

設定する [32-10](#)

表示する [32-11](#)

ロケーション TLV [32-3](#)

ろ

ローカル SPAN [34-2](#)

ロード バランシング [46-4](#)

ロギング メッセージ、ACL [39-10](#)

ログイン認証

RADIUS [10-30](#)

TACACS+ [10-14](#)

ログイン バナー [7-10](#)